

公益財団法人 徳島県スポーツ協会 会報

Tokushima
Sport
Association



トピックス 生涯スポーツの推進

目次

第77回国民体育大会	1
特別国民体育大会冬季大会	16
令和4年度徳島県スポーツ協会表彰式	19
令和4年度生涯スポーツ功労者表彰受賞者	24
令和4年度公認スポーツ指導者等表彰受賞者	26
令和4年度日本スポーツ少年団顕彰伝達式	27
トピックス	
生涯スポーツの推進	28
第60回全国スポーツ少年大会	34

加盟団体だより	37
令和4年度会議等行事開催状況	43
令和5年度事業計画・予算	48
公益財団法人徳島県スポーツ協会上中期計画	61
令和4年度徳島県スポーツ協会 免税募金協力企業	63
令和4年度徳島県スポーツ協会賛助会員	64
賛助会員としての御協賛のお願い	65

阿波銀行
小学生軟式野球選手権大会

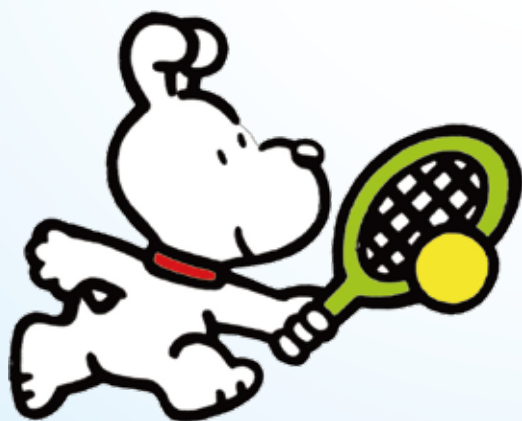


阿波銀行
少年サッカー選手権大会



**あわぎん は
各種スポーツ大会を通じて
青少年の育成を
応援しています。**

阿波銀行
ジュニアソフトテニス大会



阿波銀行
ミニバスケットボール選手権大会



©K-TSUKUDA+GREEN CAMEL



阿波銀行

<https://www.awabank.co.jp/>

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」開催

第77回国民体育大会は、「夢を感動へ。感動を未来へ。」のスローガンのもと、令和4年10月1日から10月11日（会期前実施競技：9月10日から9月19日）まで栃木県で開催されました。

大会に先立ち、徳島県選手団結団式を9月16日（金）に徳島グランヴィリオホテルにおいて、来賓をお迎えし、盛大に挙行了いたしました。

栃木県においては、地元の皆さんの温かい歓迎を受け、監督・選手にとって、たいへん思い出に残る大会となりました。栃木県実行委員会をはじめ、大会役員並びに地元市町村関係者、ボランティアの皆さんの心を尽くした対応に改めて感謝申し上げます。

さて、本県選手団の皆さんは、それぞれの競技にベストを尽くしましたが、総合成績（天皇杯順位）47位・皇后杯順位44位となりました。来年の鹿児島国体では、より上位に躍進できるよう頑張りましょう。



徳島県選手団の旗手を務める増田選手（右）と並んで決意表明する吉田選手

第77回国民体育大会総括

総監督 高 原 清 秀

第77回国民体育大会（いちご一会とちぎ国体）は、冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会が栃木県で、冬季大会スキー競技会が秋田県で、本大会が栃木県（セーリングは千葉県千葉市）で開催されました。

冬季大会は、スケート競技会スピードスケート・スキー競技会に出場しましたが、得点を獲得することができませんでした。

四国ブロック予選は、高知県を中心に開催され、団体競技では「ラグビーフットボール女子」が3大会連続のブロック1位通過したのをはじめ、近年出場権を獲得していなかった「ホッケー少年男子」「バスケットボール成年女子」「スポーツクライミング少年女子」などで出場権を獲得しました。また、個人種目ではライフル射撃を中心に予選を突破し、全体では28枠の突破数となり、2019茨城国体時と比較すると3枠減の15.6%の突破率となりました。

第77回大会の総合成績は、207点の競技得点を獲得しましたが、残念ながら2大会連続の天皇杯47位（皇后杯44位）でありました。

各競技においては、優勝6種目、2位2種目、3位1種目など、12競技37種目で入賞を果たしました。中でも、「ライフル射撃」は入賞数10で51点を獲得し、続いて、「ボウリング」が入賞数4で31.5点を獲得しました。また、「剣道」成年男子が29年ぶりに4位に入賞しました。

団体競技では、入賞数が2019茨城国体と比べ1種目増えて5種目となり、「ボウリング」や「剣道」などでは、幅広い年齢層の選手が活躍し地道な育成強化の成果が発揮されました。

個人競技では、「ライフル射撃」が優勝3種目はじめ少年女子種目で日本記録樹立などの活躍で、競技別天皇杯順位2位を達成しました。また、「ウエイトリフティング」「陸上競技」「馬術」などで安定した成績を収めました。

団体競技・個人競技ともに入賞まであと一步の種目が多くあったことから、各競技における今後の積極的な強化策により大きな飛躍が期待できます。

一方、国民体育大会においても、中央競技団体の打ち出す方針によりオリンピック代表選手をはじめ有力選手が出場するなど競技レベルが一段と高くなっており、『祭り』の意味合いが変わってきています。各競技団体におかれましては、本県代表選手の選出において一層の積極的な取組みをお願いいたします。

徳島県スポーツ協会では、競技団体の皆様と密接に連携を図りながらできる限りの支援をしてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

第77回国民体育大会 徳島県選手団入賞者一覧

天皇杯得点・順位	607点	47位
皇后杯得点・順位	426点	44位

1 個人競技

■陸上競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
2位	成年男子	10000 m W	古賀友太	(株)大塚製薬工場	7	26
2位	少年女子A	砲丸投	川口由真	生光学園高等学校	7	
4位	成年男子	砲丸投	幸長慎一	四国大学AC	5	
6位	少年女子B	円盤投	佐藤安姫里	生光学園高等学校	3	
6位	少年女子共通	三段跳	高内結菜	鳴門高等学校	3	
8位	少年男子A	300 m	村田真一朗	鳴門渦潮高等学校	1	



陸上競技 成年男子 1万メートル競歩決勝
38分58秒54で2位に入った古賀選手



陸上競技 少年女子A 砲丸投げ決勝
13メートル59で2位の川口選手



陸上競技 成年男子 砲丸投げ決勝
4位入賞した幸長選手



陸上競技 少年女子B 円盤投げ決勝
32メートル24で6位の佐藤選手



陸上競技 少年女子共通 三段跳び決勝
6位に入った高内選手



陸上競技 少年男子A 300メートル決勝
33秒88で8位に入った村田選手

■水泳競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
8位	成年女子	飛板飛込	森岡 さくら	四国大学	1	1



水泳競技 成年女子板飛び込み決勝
246.65点で8位入賞した四国大の森岡選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4. 9.16 掲載)

■レスリング競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
5位	成年男子	フリースタイル 97kg 級	藤田 祐 輔	日亜化学工業 (株)	2.5	5
5位	成年男子	グレコローマンスタイル 72kg 級	柳 生 達 哉	育英大学	2.5	



レスリング競技 成年男子フリースタイル 97kg 級準々決勝
攻撃のタイミングをうかがう徳島の藤田選手(左)
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 4 掲載)



レスリング競技 成年男子グレコローマンスタイル 72kg 級準々決勝
懸命に攻める徳島の柳生選手(上)
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 5 掲載)

■ウエイトリフティング競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
1位	成年男子	89kg 級スナッチ	原 勇 輝	自衛隊体育学校	8	26
1位	成年男子	89kg 級クリーン&ジャーク	原 勇 輝	自衛隊体育学校	8	
6位	少年男子	67kg 級スナッチ	福 田 龍汰郎	徳島科学技術高等学校	3	
6位	少年男子	73kg 級クリーン&ジャーク	久 武 雄 真	板野高等学校	3	
7位	少年男子	55kg 級スナッチ	内 海 孝 介	徳島科学技術高等学校	2	
7位	少年男子	73kg 級スナッチ	久 武 雄 真	板野高等学校	2	



ウエイトリフティング競技 成年男子
89kg 級クリーン&ジャークで大会新記録
となる 186kg を挙げ、優勝した原選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 8 掲載)



ウエイトリフティング競技 少年男子
73kg 級クリーン&ジャークで 120kg
を挙げて 6 位入賞した久武選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 9 掲載)

■ソフトテニス競技

順位	種 別	種 目	氏 名		得点	競技別計
8 位	成年女子	団体	絵 内 菜 穂	四国大学	5	5
			箱 崎 愁 里	四国大学		
			藤 城 みちる	四国大学		
			上 田 柚 香	四国大学		
			久 留 紅	四国大学		



ソフトテニス競技 成年女子 7 位、8 位決定戦
徳島対広島
第 1 ペア戦を 4-2 で制した徳島の箱崎選手(右)・
藤城選手ペア
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10.12 掲載)

■馬 術 競 技

順位	種 別	種 目	氏 名	所 属	得点	競技別計
4 位	成年女子	二段階障害飛越	西 田 空 花	新浜歯科	5	12
5 位	成年女子	標準障害飛越	西 田 空 花	新浜歯科	4	
6 位	成年男子	国体総合馬術	片 山 淳	(税) すばる会計	3	



馬術競技 成年女子二段階障害飛越で4位に入賞した西田選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 7 掲載)



馬術競技 成年男子国体総合馬術で6位に入った片山選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 9 掲載)

■ライフル射撃

順位	種 別	種 目	氏 名	所 属	得点	競技別計
1 位	少年女子	AR60WJ	長 坂 夢	阿南光高等学校	8	51
1 位	少年女子	BR60WJ	泰 地 陽 詩	城南高等学校	8	
1 位	MIX 少年	BRMIXJ	戸 田 陽 翔	小松島高等学校	8	
			泰 地 陽 詩	城南高等学校		
3 位	成年女子	AR60W	堀之内 愛	日本大学	6	
4 位	成年女子	AR60PRW	堀之内 愛	日本大学	5	
4 位	成年女子	R60PR	西 千 里	日本大学	5	
5 位	少年男子	AR60J	山 田 脩 人	小松島高等学校	4	
6 位	少年男子	BR60J	戸 田 陽 翔	小松島高等学校	3	
7 位	成年男子	AP60	森 浩 平	徳島県警察	2	
7 位	成年女子	R3P	西 千 里	日本大学	2	



ライフル射撃競技 少年女子ビームライフル立射決勝で日本新をマークして優勝した泰地選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 9 掲載)



ライフル射撃競技 少年エアライフル立射で優勝した長坂選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10.10 掲載)



ライフル射撃競技 少年男子ビームライフルで6位入賞した戸田選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 8 掲載)



ライフル射撃競技 成年女子エア
ライフル立射で3位入賞した堀之
内選手
(写真:徳島新聞社提供 R 4.10. 7 掲載)



ライフル射撃競技 成年男子エア
ピストルで7位入賞した森選手
(写真:徳島新聞社提供 R 4.10. 8 掲載)



ライフル射撃競技 成年女子ライフル伏
射で4位入賞した西選手
(写真:徳島新聞社提供 R 4.10. 7 掲載)

■剣道競技

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
4位	成年男子	先鋒	美馬 州一	徳島県警察	25	25
		次鋒	玉田 赴大	徳島県警察		
		中堅	日和田 慈海	吉野川市役所		
		副将	山室 雅幹	徳島県警察		
		大将	玉田 晋作	徳島文理高等学校(教員)		



剣道競技 成年男子3位決定戦・鹿児島対徳島
メンとコテを決めて1勝を挙げた徳島の大將玉
田晋作選手

(写真:徳島新聞社提供 R 4.10. 6 掲載)

■ラグビーフットボール

順位	種別	種目	氏名	所属	得点	競技別計
5位	女子	団体	黒田 佑美	四国大学	20	20
			日下 寧子	四国大学		
			兼久 琳名	四国大学		
			濱田 梓	四国大学		
			中村 沙弥	四国大学		
			尾崎 夏鈴	四国大学		
			河村 爽月	四国大学		
			北岡 奈央	四国大学		
			南野 温	四国大学		
			辰己 美咲希	四国大学		



ラグビーフットボール競技 ラグビー女子5、6位決定戦
後半5分、尾崎選手（中）が相手を振り切りトライを決める
（写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 7 掲載）

■カヌー競技

順位	種 別	種 目	氏 名	所 属	得点	競技別計
7 位	成年男子 SL	C-1(15 ゲート)	松 浦 耕 一	(株) ナカテツ徳島工場	2	2



カヌー競技 成年男子スラローム・カナディアン
シングル（15 ゲート） 7 位入賞した松浦選手
（写真：徳島新聞社提供 R 4.10.10 掲載）

■空手道競技

順位	種 別	種 目	氏 名	所 属	得点	競技別計
5 位	成年男子	組手軽量級	富加見 尚 輝	日本体育大学	2.5	2.5



空手道競技 成年男子組手個人軽量級準々決勝
突きで攻める徳島の富加見選手（右）
（写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 3 掲載）

■ボウリング競技

順位	種 別	種 目	氏 名	所 属	得点	競技別計
1 位	成年女子	個人戦	小 林 茜	赤松化成工業（株）	8	31.5
4 位	少年男子	団体戦	星 合 一 希	徳島文理高等学校	13.5	
			伊 達 猛 人	阿南工業高等専門学校		
5 位	少年男子	個人戦	星 合 一 希	徳島文理高等学校	4	
7 位	成年女子	団体戦（2人チーム）	藤 岡 美 帆	セブーンイレブンジャパン(株)	6	
			鹿 山 まり子	(株) 尾山		



ボウリング競技 成年女子個人決勝
トータル 1722 点で優勝した小林茜選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10.10 掲載)



ボウリング競技 少年男子・団体戦
4 位入賞した徳島の星合選手（左）
と伊達選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 8 掲載)



ボウリング競技 成年女子団体（2人チーム）
7 位入賞した鹿山選手（右）と藤岡選手
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10.10 掲載)

総合開会式



総合開会式で入場行進する徳島県選手団
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10. 2 掲載)

総合閉会式



閉会式で小旗を振って行進する徳島の選手たち
(写真：徳島新聞社提供 R 4.10.12 掲載)

選手写真



(選手写真提供：
徳島新聞社)

いちご一会とちぎ国体で優勝して



ウエイトリフティング競技 成年男子89kg級
クリーン&ジャーク競技 優勝
スナッチ競技 優勝

自衛隊体育学校 原 勇 輝

3年ぶりの国民体育大会で2018年福井国体、2019年茨城国体に引き続き3大会連続優勝することができました。本当に応援ありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

今年の栃木国体は私にとって初の試みの大会でもありました。それはなぜかと言いますと、私にとって本来の主戦場である81kg級から89kg級に階級を上げて挑戦したことです。8月末に国体予選でもある四国大会に81kg級で出場し、約1ヶ月で体重を5kg増やしました。81kg級で出場すれば優勝は堅いと踏んでいたのも、1つ上の89kg級に挑戦しました。これで旧階級である77kgを含めると国体では3階級制覇を実現することができました。私にとって国民体育大会は非常に思い出深い大会であります。2016年に中央大学に進学し、約1年半全く記録が伸びない時期が続きました。私の競技人生においても本当に悔しくて辛い時期でした。そこで私にとって大きな転機となった大会が2017年の愛媛国体です。結果は2番でしたが、自己記録を一気に更新することができ、ようやく長いトンネルを抜け出すきっかけになった大会でした。今では年間を通して国体の時期が、1番記録が向上するシーズンになりました。时期的にも秋なので季節的にも非常に過ごしやすきこともあり、練習の質も夏に比べると良い練習が積める時期でもあります。

今年も国体で徳島県に貢献することができて本当に嬉しく思います。私自身の人生最大の目標であるオリンピック、そして世界選手権でのメダル獲得、それに向かってこれからも更に記録を向上させ圧倒的な実力をつけていきたいと思っています。来年の鹿児島国体も必ず優勝できるようにこの1年間トレーニングに励みたいと思っています。徳島県民の方々本当に応援ありがとうございました。

いちご一会とちぎ国体で優勝して



ライフル射撃競技 少年女子
BR60WJ 優勝
BRMix 優勝

城南高等学校 泰 地 陽 詩

今回の栃木国体は、私にとって初めての国体出場でした。そして、目標としていた優勝を達成することができ、本当に嬉しく思います。

初めての国体ということもあり、今までに経験したことのないプレッシャーを感じました。本選では、会場の雰囲気吞まれそうになりましたが、後方で木内先生や先輩方が見守ってくださっていたこともあり、落ち着いて60発を撃ちきることができました。ファイナルでは、より一層緊迫した空気を感じましたが、自らの射撃に集中することのみを考えました。優勝が決まった瞬間は、自分のベストを尽くせた達成感と、支えてくださった方々への感謝の気持ちでいっぱいでした。

この国体で優勝という結果を残すことができたのは、私自身の力だけではありません。練習環境を整え、ご指導してくださる木内両先生や片山先生、私の背中を押してくださる先輩方、励ましてくれる友人、そして何より、心身ともに支えてくれる家族がいたからこそ、優勝をつかみとることができたと思っています。本当に感謝しかありません。

また、国体という大きな舞台を経験し、多くのことを学べたことは、私自身を成長させてくれました。国体ならではの緊張感、県代表としての責任感、そして、強いプレッシャーの中でも自らの射撃をつらぬき、最後までやりきれたことは、今後の自信へと繋がっています。これからもこの経験を活かし、新たな目標へと向かって日々練習していきたいと思っています。

いちご一会とちぎ国体で優勝して



ライフル射撃競技 少年男子

BRMix 優勝

小松島高等学校 戸 田 陽 翔

私は、第77回国民体育大会のチームライフル Mix競技に出場しました。Mix競技とは、男女で30発ずつ撃ち、その合計得点の上位2チームで1位を競い合い、3位4位のチームで3位を競い合うというものです。初めてのMixということでルールや試合の流れがわかりづらく、練習しただけではなれることができませんでした。しかし、運良く私たちの予選の射群が2射群だったので実際の試合の流れを見て動くことができ、スムーズに試合に入ることが出来ました。

前日の個人戦から不調が続いていて序盤から点数が安定せず、なかなか点数が伸びず難しい試合内容でした。ですが、相方が高得点を安定して撃ってくれたおかげで2位と4.7点差をつけて決勝に出場することが出来ました。

決勝では、ずっと続いていた不調が少しなくなり、序盤から安定した射撃でポイントを取っていきましました。少し差をつけたところで少し油断してしまい、接戦になってしまいました。しかし、タイム時の監督からのアドバイスで調子を取り戻し、16対12で見事優勝することが出来ました。

私は今大会で Mix 競技の面白さを知ることが出来ました。1人の力では絶対に勝てず、2人で力を合わせなければ勝てないというところに面白さを感じました。また、会場設営や運営など様々な方々の支えがなければスムーズに試合が行われなかったと思います。これからも、両親、監督、会場設営等に関わってくれている様々な方々に感謝し、ライフル射撃競技に関わりたいと思っています。

いちご一会とちぎ国体で優勝して



ライフル射撃競技 少年女子
AR60WJ 優勝

阿南光高等学校 長 坂 夢

私は、栃木国体にエアライフルで出場しました。昨年度の三重国体では代表に選出されるも、大会が中止になってしまい、初めての国体です。また、高校での競技会はこの国体が最後となり、いろいろ

な思い入れがある大会でした。

私が出番までに徳島県チームの他種目の選手は優勝するなど好成績を収めていました。そのことが、自分へのプレッシャーとなり、今まで参加した大会で一番緊張して試合を迎えることになりました。予選では出だしがまずまずだったので、落ち着いて射撃をすることができました。ミスショットが1発ありましたが、気持ちを切り替えて乗り切ることができ、予選は2位で通過することができました。翌日に行われたファイナルでは競技最終日で徳島県チームの皆さんや親など多くの人に見守られている中での競技でした。射撃競技のファイナルは途中で得点の最も低い選手から順位が決定していく脱落方式で、最後まで残っている選手で優勝を争います。中盤で得点が伸び悩み、一時敗退の可能性がよぎりましたが、「優勝できないなら2位も4位も一緒」と気持ちを奮い立たせ、思い切って射撃をすることに集中しました。そこから、高得点を連発でき、最後の1発を残して首位に立つことができました。最後の1発は今までで最も緊張した中での射撃で、祈るような気持ちで撃ちました。結果を聞くまでどちらが勝ったかわかりませんでしたが、射撃では最も小さいポイント差の0.1ポイントだけ、相手を上回ることができました。

国体で優勝できたのも、今まで練習や競技を支えてくれた多くの方がいたからです。ありがとうございました。これからも頑張っていきます。

いちご一会とちぎ国体で優勝して



ボウリング競技 成年女子
個人戦 優勝

赤松化成工業 小林 茜

私が初めて国体に出場したのは、高校一年生の愛媛国体です。普段の試合と違って国体は特別緊張します。ピリピリした空気が漂っていて、どの選手も本気なのが伝わってきます。初めての国体

は他の選手のすごさに圧倒され課題が多く残る試合になりました。次の年の福井国体では、なんとか個人戦8位入賞し、前回の茨城国体では少年の部最後で優勝を目指していたものの一步届かず2位という結果でした。今回、3年ぶりの開催で、しかも成年の部で初めての国体であり高望みせず入賞を目標にしていました。成年の部では、少年より参加人数が倍でプロの方も出場しているということで、とても緊張しました。本当は妹とのダブルスに力を入れていましたが、スコアが伸びず予選落ちという結果になってしまい、すぐ後に行われる個人戦決勝には気持ちを切り替えて臨みました。まさか自分が優勝できると思っていなかったのが、結果を聞いてとても驚きました。そして、努力は報われるんだなと思いました。一緒に徳島県代表として戦ったチームメイト、監督さん、いつも支えてくれている家族、徳島から応援してくれた方々に感謝の気持ちでいっぱいです。帰って来てからもたくさんの「おめでとう」を言ってもらい、優勝した実感がわきました。とても嬉しかったです。そして、この結果に満足せず一つの試合を大事にし、結果を残していきたいと思います。来年、妹とのダブルスをリベンジしたいと思っているのでこれからも日々精進していきます。

第77回国民体育大会 成績一覽表(天皇杯・皇后杯)

天 皇 杯

＜都道府県順＞			＜成 績 順＞		
県名	順位	得点	県名	順位	得点
北海道	9 位	1348.5	東 京	1 位	2436
青 森	42 位	727	栃 木	2 位	2270.5
岩 手	30 位	847.5	埼 玉	3 位	1932.5
宮 城	27 位	886.5	愛 知	4 位	1766
秋 田	31 位	840.5	大 阪	5 位	1737.5
山 形	40 位	761.25	神奈川	6 位	1659.5
福 島	41 位	733	千 葉	7 位	1490.75
茨 城	19 位	1107	福 岡	8 位	1380.5
栃 木	2 位	2270.5	北海道	9 位	1348.5
群 馬	22 位	1040	京 都	10 位	1332.5
埼 玉	3 位	1932.5	兵 庫	11 位	1329
千 葉	7 位	1490.75	三 重	12 位	1325.5
東 京	1 位	2436	岐 阜	13 位	1321
神奈川	6 位	1659.5	鹿児島	14 位	1218.5
山 梨	33 位	816.5	長 野	15 位	1152.5
新 潟	35 位	801.5	岡 山	16 位	1135.5
長 野	15 位	1152.5	静 岡	17 位	1116.5
富 山	29 位	855.5	福 井	18 位	1114
石 川	28 位	870.5	茨 城	19 位	1107
福 井	18 位	1114	滋 賀	20 位	1096.5
静 岡	17 位	1116.5	佐 賀	21 位	1095.8
愛 知	4 位	1766	群 馬	22 位	1040
三 重	12 位	1325.5	愛 媛	23 位	1003.5
岐 阜	13 位	1321	大 分	24 位	989
滋 賀	20 位	1096.5	奈 良	25 位	893.75
京 都	10 位	1332.5	広 島	26 位	893.5
大 阪	5 位	1737.5	宮 城	27 位	886.5
兵 庫	11 位	1329	石 川	28 位	870.5
奈 良	25 位	893.75	富 山	29 位	855.5
和歌山	39 位	761.5	岩 手	30 位	847.5
鳥 取	44 位	679.5	秋 田	31 位	840.5
島 根	43 位	680	宮 崎	32 位	834.5
岡 山	16 位	1135.5	山 梨	33 位	816.5
広 島	26 位	893.5	沖 縄	34 位	804.5
山 口	38 位	781	新 潟	35 位	801.5
香 川	36 位	800	香 川	36 位	800
徳 島	47 位	607	熊 本	37 位	797.5
愛 媛	23 位	1003.5	山 口	38 位	781
高 知	46 位	673	和歌山	39 位	761.5
福 岡	8 位	1380.5	山 形	40 位	761.25
佐 賀	21 位	1095.8	福 島	41 位	733
長 崎	45 位	676	青 森	42 位	727
熊 本	37 位	797.5	島 根	43 位	680
大 分	24 位	989	鳥 取	44 位	679.5
宮 崎	32 位	834.5	長 崎	45 位	676
鹿児島	14 位	1218.5	高 知	46 位	673
沖 縄	34 位	804.5	徳 島	47 位	607

皇 后 杯

＜都道府県順＞			＜成 績 順＞		
県名	順位	得点	県名	順位	得点
北海道	21 位	619.5	東 京	1 位	1311
青 森	39 位	474.5	栃 木	2 位	1092
岩 手	28 位	559	愛 知	3 位	1027
宮 城	25 位	568.5	埼 玉	4 位	1006
秋 田	37 位	482	大 阪	5 位	907.5
山 形	26 位	567.5	兵 庫	6 位	847.5
福 島	45 位	423.5	岐 阜	7 位	836
茨 城	30 位	555	神奈川	8 位	820
栃 木	2 位	1092	京 都	9 位	793.5
群 馬	16 位	655	千 葉	10 位	786.5
埼 玉	4 位	1006	福 岡	11 位	756.5
千 葉	10 位	786.5	鹿児島	12 位	724.5
東 京	1 位	1311	長 野	13 位	703
神奈川	8 位	820	佐 賀	14 位	701
山 梨	33 位	520.5	三 重	15 位	690
新 潟	38 位	475.5	群 馬	16 位	655
長 野	13 位	703	静 岡	17 位	648.5
富 山	29 位	555.5	福 井	18 位	626.5
石 川	20 位	621.5	広 島	19 位	623
福 井	18 位	626.5	石 川	20 位	621.5
静 岡	17 位	648.5	北海道	21 位	619.5
愛 知	3 位	1027	愛 媛	22 位	618
三 重	15 位	690	岡 山	23 位	612
岐 阜	7 位	836	滋 賀	24 位	608
滋 賀	24 位	608	宮 城	25 位	568.5
京 都	9 位	793.5	山 形	26 位	567.5
大 阪	5 位	907.5	大 分	27 位	561
兵 庫	6 位	847.5	岩 手	28 位	559
奈 良	32 位	528	富 山	29 位	555.5
和歌山	36 位	483	茨 城	30 位	555
鳥 取	40 位	462.5	宮 崎	31 位	537.5
島 根	41 位	452.5	奈 良	32 位	528
岡 山	23 位	612	山 梨	33 位	520.5
広 島	19 位	623	沖 縄	34 位	507.5
山 口	43 位	449.5	熊 本	35 位	496
香 川	42 位	450.5	和歌山	36 位	483
徳 島	44 位	426	秋 田	37 位	482
愛 媛	22 位	618	新 潟	38 位	475.5
高 知	46 位	394	青 森	39 位	474.5
福 岡	11 位	756.5	鳥 取	40 位	462.5
佐 賀	14 位	701	島 根	41 位	452.5
長 崎	47 位	369.5	香 川	42 位	450.5
熊 本	35 位	496	山 口	43 位	449.5
大 分	27 位	561	徳 島	44 位	426
宮 崎	31 位	537.5	福 島	45 位	423.5
鹿児島	12 位	724.5	高 知	46 位	394
沖 縄	34 位	507.5	長 崎	47 位	369.5

特別国民体育大会 冬季大会開催

特別国民体育大会冬季大会結団式

青森県で開催される「未来へつなぐ八戸国体（スケート競技）」、岩手県で開催される「いわて八幡平白銀国体（スキー競技）」に出場する徳島県選手団の結団式が令和5年1月17日（火）に徳島グランヴィリオホテルで挙行政され、選手達が健闘を誓い合いました。

選手団は、役員が湯村団長以下8名（スポーツドクター1名・トレーナー1名を含む）、スケート競技が監督1名・男子選手2名、スキー競技が監督1名・選手12名（男子8名・女子4名）の計16名で、柿内慎市長より監督・選手に認定証が手渡されました。

飯泉嘉門徳島県知事から湯村団長に県旗が手渡されたあと、スケート競技成年男子で旗手を務める喜多秀明選手に引き継がれました。

選手団を代表してスキー競技少年女子に出場する平田伊桜里選手が「このような社会状況下でも競技に専念することに理解を示してくれる周囲の方々への感謝の気持ちを抱き、感染対策に細心の注意を払い、全力を出し切って戦ってくる」と力強く宣誓しました。



結団式で決意を述べる平田伊桜里選手⑤と旗手の喜多秀明選手⑥

競技大会と成績

冬季国体スケート競技は、「銀盤に 君の軌跡よ 花ひらけ」のスローガンのもと青森県八戸市において1月28日から2月2日までの6日間行われました。スキー競技は、「白銀に 映えるみんなの 夢・未来」のスローガンのもと岩手県八幡平市において2月17日から20日までの4日間行われました。

スケート競技

種別／種目	氏 名	所 属	成 績	
			タイム	順 位
成年男子スピード／500m	喜 多 秀 明	徳島北農業協同組合	45.81	予選敗退
成年男子スピード／1500m	新 山 強	(公財) 徳島県スポーツ協会	1:51.65	予選敗退
	喜 多 秀 明	徳島北農業協同組合	2:23.14	予選敗退
成年男子スピード／5000m	新 山 強	(公財) 徳島県スポーツ協会	6:39.35	予選敗退



スケート競技 成年男子スピード 1500m
新山 強 選手（青色の帽子）



スケート競技 成年男子スピード 500m
喜多 秀明 選手（青色の帽子）

スキー競技

種別／種目	氏 名	所 属	成 績	
			タイム	順 位
成年男子 A/ ジャイアントスラローム	美 崎 慧	愛スキークラブ	1:19.10	71 位
	宮 内 京	追手門学院大学	1:25.03	78 位
	高 柳 侑 希	京都産業大学	—	—
成年男子 B / ジャイアントスラローム	下 岡 稜 児	(有)米耕農	1:24.77	48 位
成年男子 C / ジャイアントスラローム	渋谷 忠	愛スキークラブ	1:27.19	71 位
	十 川 浩 幸	喜多機械産業(株)	1:44.05	108 位
	田 原 勇 作	ブリヂストンタイヤリユージョンジャパン(株)	1:45.54	109 位
成年女子 B / ジャイアントスラローム	上 野 小緒里	愛スキークラブ	1:28.19	31 位
	森 奈 津	徳島県庁	1:42.35	40 位
少年男子 / ジャイアントスラローム	佐 野 太 亮	城東高等学校	—	—
少年女子 / ジャイアントスラローム	平 田 伊桜里	鳴門渦潮高等学校	1:47.21	92 位
	鎌 田 七 海	富岡東高等学校羽ノ浦校	—	—



スキー競技 成年女子 B
ジャイアントスラローム 森 奈津 選手



スキー競技 成年男子 B
ジャイアントスラローム 下岡 稜児 選手

アイスホッケー競技

四国ブロック大会 R4.12.3 (土) 香川県 トレスタ白山アイスアリーナ

成年男子 1 回戦 徳島県 3 - 2 高知県
2 回戦 徳島県 1 - 23 愛媛県

特別国民体育大会冬季大会 都道府県別総合成績

No.	都道府県	男女総合成績（天皇杯）					女子総合成績（皇后杯）			
		得点合計	順位	スケート	アイスホッケー	スキー	得点合計	順位	スケート	スキー
1	北海道	461.50	1	193.00	90.00	178.50	155.00	2	96.00	59.00
2	青森県	177.00	3	83.00	65.00	29.00	66.00	9	54.00	12.00
3	岩手県	128.00	11	70.00	10.00	48.00	72.00	4	57.00	15.00
4	宮城県	69.00	21	34.00	25.00	10.00	41.00	15	31.00	10.00
5	秋田県	157.00	9	10.00	10.00	137.00	68.00	6	10.00	58.00
6	山形県	143.00	10	75.00	10.00	58.00	67.00	8	48.00	19.00
7	福島県	41.50	27	15.00	10.00	16.50	27.50	25	15.00	12.50
8	茨城県	40.00	28	12.00	10.00	18.00	28.00	23	10.00	18.00
9	栃木県	88.00	17	32.00	35.00	21.00	36.00	20	15.00	21.00
10	群馬県	174.00	5	114.00	10.00	50.00	72.00	4	50.00	22.00
11	埼玉県	170.00	6	89.00	65.00	16.00	46.00	13	36.00	10.00
12	千葉県	54.00	24	19.00	25.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
13	東京都	176.00	4	94.00	65.00	17.00	66.00	9	52.00	14.00
14	神奈川県	108.00	12	86.00	10.00	12.00	68.00	6	58.00	10.00
15	山梨県	84.00	18	64.00	10.00	10.00	38.00	16	28.00	10.00
16	新潟県	106.00	13	10.00	10.00	86.00	38.00	16	10.00	28.00
17	長野県	361.00	2	162.00	40.00	159.00	165.50	1	101.00	64.50
18	富山県	90.00	16	31.00	10.00	49.00	48.00	12	30.00	18.00
19	石川県	42.00	26	10.00	10.00	22.00	14.00	38	0.00	14.00
20	福井県	40.00	28	10.00	10.00	20.00	10.00	39	0.00	10.00
21	静岡県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
22	愛知県	168.00	7	128.00	30.00	10.00	56.00	11	46.00	10.00
23	三重県	65.00	22	34.00	10.00	21.00	37.00	19	16.00	21.00
24	岐阜県	95.00	15	38.00	10.00	47.00	24.00	28	14.00	10.00
25	滋賀県	49.00	25	18.00	10.00	21.00	28.00	23	12.00	16.00
26	京都府	83.00	19	58.00	15.00	10.00	38.00	16	28.00	10.00
27	大阪府	83.00	19	63.00	10.00	10.00	34.00	21	24.00	10.00
28	兵庫県	162.00	8	142.00	10.00	10.00	105.00	3	95.00	10.00
29	奈良県	20.00	43	0.00	10.00	10.00	10.00	39	0.00	10.00
30	和歌山県	20.00	43	0.00	10.00	10.00	10.00	39	0.00	10.00
31	鳥取県	36.00	31	16.00	10.00	10.00	26.00	26	16.00	10.00
32	島根県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
33	岡山県	38.00	30	16.00	10.00	12.00	23.00	29	13.00	10.00
34	広島県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
35	山口県	20.00	43	0.00	10.00	10.00	10.00	39	0.00	10.00
36	香川県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
37	徳島県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	10.00	39	0.00	10.00
38	愛媛県	35.00	32	15.00	10.00	10.00	25.00	27	15.00	10.00
39	高知県	20.00	43	0.00	10.00	10.00	10.00	39	0.00	10.00
40	福岡県	97.00	14	72.00	15.00	10.00	45.00	14	35.00	10.00
41	佐賀県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
42	長崎県	20.00	43	0.00	10.00	10.00	0.00	46	0.00	0.00
43	熊本県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
44	大分県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	0.00	46	0.00	0.00
45	宮崎県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	20.00	30	10.00	10.00
46	鹿児島県	60.00	23	40.00	10.00	10.00	34.00	21	24.00	10.00
47	沖縄県	30.00	33	10.00	10.00	10.00	10.00	39	10.00	0.00

令和4年度 公益財団法人徳島県スポーツ協会 表彰式

令和4年度公益財団法人徳島県スポーツ協会表彰式を、令和5年2月11日（土・祝）に徳島グランヴィリオホテルにおいて挙行いたしました。

本年度の栄えある受賞者は、感謝状贈呈者3名、スポーツ功労者38名、スポーツ指導者32名、スポーツ特別優秀者41名、スポーツ優秀者192名、スポーツ奨励賞3名、生涯スポーツ賞15名、合計324名です。

柿内愼市会長より、各受賞者の皆さん一人ひとりに、表彰楯を授与いたしました。

会長が受賞者の活躍を称えた後、受賞者を代表して、スポーツ功労者表彰を受賞された遠藤恭弘さんから「榮譽ある素晴らしい賞をいただき感謝しています。

これからもスポーツ振興のために努力していきます。」と謝辞が述べられました。

また、今年度は表彰式の後、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰、並びに日本スポーツ少年団顕彰の伝達も行われました。



感謝状

本県体育・スポーツの振興・発展に尽力され、本年度に文部科学大臣表彰及び国民体育大会功労者表彰を受賞された者及び本会広報・顕彰委員会が特に必要と認めた者

笠井 恒美 西谷 肇一 新久保眞度

スポーツ功労者

加盟団体の役員・指導者として10年以上従事し、その功績が特に顕著な40歳以上の者

近藤 清司	荒井 雅章	村山 孝博	羽坂 直人	福井 健持	立石 房徳
山田 隆弘	松田 初恵	月岡伸太郎	阿部 和代	松田 治彦	吉岡 宏美
塩田 博	大西 勝久	近藤 秀作	武市 淳二	川原 弘道	森 将夫
元木 栄作	小柴 俊彦	森口 直之	尾崎 哲也	伊勢 明弘	須崎 一幸
坂東 芳	中村 太一	寺橋トヨ子	越智 誉敏	遠藤 恭弘	湯口 雅史
川原 克仁	橋本 敦子	木村 雄介	経塚 和義	平田 和貴	竹田真由美
高木 晴雄	西山 幹男				

スポーツ指導者

スポーツ特別優秀者表彰及びスポーツ優秀者表彰に該当する者の育成に功績が特に顕著である実質的な指導者

村山 征生	中田恵莉子	犬伏 孝行	林 英司	橋口 善成	瓜生田将矢
藤川 健司	豊永 陽子	鎌 祥博	後藤田健一	月岡佑次郎	橋本 久
古上 善寛	鎌田 幸義	柳本 邦明	川島 悠矢	原口 尚子	新居 賢治
矢野 智子	岩脇 真二	伊田真粧美	山崎 裕子	野本 裕章	片山 あき
青木 満博	小延 偉公	坂野 真吾	西山 知恵	吉川 昌宏	岡田三千代
板東 義博	新居 浩江				

スポーツ特別優秀者

スポーツ活動において特に優秀な成績を収めた者で、全国大会において優勝した者
国際大会に日本代表として参加した者
日本新記録、高校日本新記録または中学日本新記録を樹立した者
上記に匹敵またはそれ以上の成績を収めたと認められる者

陸 上
喜多 翼 阿利 美咲 吉田 康晟

レスリング
森 靖仁

ウェイトリフティング
原 勇輝 月岡 志道

ソフトテニス
箱崎 愁里 藤城みちる

柔 道
井上 愛翔

弓 道
池下 大翔 山本和佳奈 吉田 佳史 板東 宏明 鈴木 泰仁 西川 勇也
安崎 輝彦 澁谷 佳史

ライフル射撃
長坂 夢 泰地 陽詩 乾 紗綺 今田 碧月 前野 志織 戸田 陽翔
西 千里 堀之内 愛

空 手 道

大久保和彦

ボウリング

小林 茜 小林 愛理 星合 一希

ローラースポーツ

藤倉 みき 大久保萌奈 熊澤 想音 杉本 賢音 伊豫谷春乃

ゲートボール

中村 太一 奥山 達也 藤江 守 中西 理 上野 淳 北池 桂子

スポーツチャンバラ

喜多谷彩葉

スポーツ優秀者

スポーツ活動において優秀な成績を収めた者で、全国大会において入賞した者

陸

上						
鑄形 夢絃	井上 直哉	松原 奏空	村田真一朗	野中 豊仁	佐藤安里紗	
泉 彩花	高内 結菜	川口 由真	山口 嘉夢	佐藤安姫里	津波 響樹	
松本 葵	古賀 友太	幸長 慎一	長瀬 智哉	三田 穂貴	小宮路大隼	
木村 美海	山本 渚	三田樹梨香				

水

泳
高木 理夢 洲上 結夢 森岡さくら

サ ッ カ ー

佐木 双葉	松村 実春	酒井 心優	武田 もえ	金城来万鶴	古田 彩瑛
佐久間綾乃	新居 瑞稀	福島 凜歌	住友 瑛	後藤 希颯	宮本向日葵
松本 柚葉	田中歩乃羽	井上 凜花	富田 翔保	石田 萌華	岡本かがり
林 心音	高山 夢歩				

ボクシング

柏木 太郎

バレーボール

松岡梨亜来 鏡 瀬里奈

体

操
松坂 玲奈 鎌田 結 幸泉 遥 入江 詩乃 世良茉那果 宇野 芙美
溝口 愛莉 岡田 那香

レスリング

藤田 祐輔 柳生 達哉 川原 大夢

セーリング

福井 健太 鶴本 優士

ウエイトリフティング

久武 雄真	関本 里菜	曾我部 彩	内海 孝介	猪山 龍生	福田龍汰郎
岡田 葵	末吉 菜衣	萬里 勇昇			

ソフトテニス

藤井 晃生 柴 誠太郎 高井 凌凱 絵内 菜穂 上田 柚香 久留 紅

卓

球
十川 早苗 八木 淳子

馬術
西田 空花 片山 淳

フェンシング
中川 翔太

柔道
長瀬 拳悟 前田 琳音 初世 姫愛 鑄山真菜実 牛方 美羽 木村 優花
齊藤 希娃 金山奈々美

ソフトボール
山下 大介 大池 寿文 岸田 祥三 井形 翔 森川 昇理 宮田 翔
笠井 一平 切中 健太 三見 貴太 森 海人 藤坂 勝美 槇納 昌師
東條 貞治 井形 凌 笠井 竜太 阿下 和也 森永 涼介 大石 雄貴
筒井 陽平 藤井 秀和 江口真一郎 浦 克真 福田 悠陽 山田 亘馬
黒川 航希 楠本 凌生 武林 翔太 田村 星翔 松本 壮生 領田 伍希
古泉 脩人 瀬部 潤 森 隆誓 中神 宏悠 陰 廉人 田中 愁弥

バドミントン
山田 博文

弓道
住友 千渚

ライフル射撃
森 浩平 千葉 翔太 中津美桜乃 山田 脩人 尾崎 颯汰 郡 夢衣
鈴江 萌佳 熊尾 弥月 八木 翔成 青木 優也 池谷 宇司 工藤 達也

剣道
森 康二 美馬 州一 玉田 赳大 日和田慈海 山室 雅幹 玉田 晋作
鈴江 海音

ラグビーフットボール
黒田 佑美 日下 寧子 兼久 琳名 濱田 梓 中村 沙弥 尾崎 夏鈴
河村 爽月 北岡 奈央 南野 温 辰己美咲希

山岳
郷田 聖奈 佐伯 美桜 大西ヒカル 山口 佳乃

カヌー
松浦 耕一

空手道
吉川 昌宏 畠中 一喜 頭師 幸隆 岩城 美香 上本 由香 福田 麻斗
富加見尚輝

ボウリング
藤岡 美帆 鹿山まり子 伊達 猛人

ローラースポーツ
千鳥 桜愛

少林寺拳法
吉本 有花

ゲートボール
井内 宏隆 仁尾慎太郎 西村憲資郎 松田 進 新井 賢一 瀬山 慎一
森 丈明 中西 広大 後藤田雅樹 岩城めぐみ 藤井都矢子

武術太極拳

橋本千桜姫

サーフィン

久野 孝
金沢 太規

鳥羽 真吾

新居 徹也

中山 智資

田岡 和也

加藤 和紀

スポーツ奨励賞

小学校児童で全国大会において3位以内の成績を収めた者
学童日本新記録を樹立した者

陸 上

高内 奏叶

ローラースポーツ

千鳥 桃愛 杉本 有美

生涯スポーツ賞（1）

シニア世代となってもスポーツを実践する者で、全国大会において優勝した者

ソフトボール

福井 和弘
島田 新也

水田 啓一
関原 隼人

藤下 利彰
日切 清

箕浦 正将
矢部 正博

吉岡 正二
三井 幸夫

姫田 淳司

生涯スポーツ賞（2）

シニア世代となってもスポーツを実践する者で、現在も活動を継続している満80歳以上の者

卓 球

八木 淳子

剣 道

澤井 勝之

少林寺拳法

鱸 靖博

太 極 拳

今倉ミヨコ

令和４年度 生涯スポーツ功労者表彰

文部科学省では、地域または職場におけるスポーツの健全な普及及び発展に貢献し、地域におけるスポーツの振興に顕著な成果をあげたスポーツ関係者及びスポーツ団体を、「生涯スポーツ功労者」及び「生涯スポーツ優良団体」として表彰しています。

徳島県では、新久保眞度氏、笠井恒美氏、西谷肇一氏が、「生涯スポーツ功労者」として受賞することとなり、令和４年１０月１４日（金）に中央合同庁舎第７号館３階講堂（東京都千代田区霞が関３－２－２）において、表彰式が行われ、文部科学大臣より、表彰状が贈られました。



新久保 眞 度 氏

徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長として、多年にわたり県内の総合型地域スポーツクラブの育成や普及、発展に尽力されている。また、全国大会規模のソフトバレーボール交流大会を主催するなど、県内外の総合型地域スポーツクラブ間交流の場づくりにも多大な貢献をされている。



笠 井 恒 美 氏

よしのスポーツクラブ（現あわスポーツクラブ）の創設に尽力され、地域における生涯スポーツ社会の実現に多大な貢献をされている。また、徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会理事として、総合型地域スポーツクラブの定着発展を促進し、地域スポーツの推進にも尽力されている。



西 谷 肇 一 氏

徳島県剣道連盟副会長として、多年にわたり連盟の円滑な運営をはじめ、国体選手の育成強化にも取り組まれ、連盟の発展に多大な貢献をされた。また、徳島県スポーツ協会の理事として、県内スポーツ全般の普及発展及び強化育成にも尽力されている。

(公財)大塚芳満記念財団・助成者

(公財)大塚芳満記念財団は、(株)大塚製薬工場の元代表取締役会長大塚芳満氏(故人)の妻、大塚道子氏が製薬業関連分野、故人が県体育協会会長を務めたスポーツ分野で古里に貢献したいとの故人の遺志に基づいて設立した記念財団です。目的は、徳島県内に在住する医学・薬学・歯学を専攻する有能な学生・大学院生に対し、奨学助成を行うとともに、徳島県内の優秀なスポーツ選手に対して援助を行い、スポーツの発展に寄与し、もって青少年の心身の育成に資することとしています。

令和4年度の選考委員会において、スポーツ分野で7名の高校生が助成されることになりました。

ライフル射撃競技	山田 脩人 (小松島高等学校)
令和3年度	全国高等学校選抜大会 男子個人 BR60MJ 2位
ウエイトリフティング競技	岡田 葵 (鳴門渦潮高等学校)
令和3年度	全国高等学校選抜大会 女子55kg級 トータル 3位
ライフル射撃競技	長坂 夢 (阿南光高等学校)
令和3年度	全国高等学校選抜大会 女子個人 AR60WJ 3位
ライフル射撃競技	乾 紗綺 (小松島高等学校)
令和3年度	全国高等学校選抜大会 女子個人 BR60WJ 3位
陸上競技	佐藤安里紗 (鳴門高等学校)
	JOCジュニアオリンピックカップ第15回U18陸上競技大会 U18女子 走高跳 3位
柔道競技	長瀬 拳悟 (阿波高等学校)
令和3年度	全国高等学校選抜大会 男子個人73kg級 5位
ウエイトリフティング競技	内海 孝介 (徳島科学技術高等学校)
令和3年度	全国高等学校選抜大会 男子55kg級 トータル 5位

令和4年度 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰

公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰は、永年にわたりスポーツ指導者として、スポーツの指導育成及び組織化、競技力の向上、公認スポーツ指導者制度の発展その他国民スポーツの振興に貢献した者のうち、特に顕著な功績があった者を表彰し、その功に報いるとともに、今後における公認スポーツ指導者制度の一層の発展に資することを趣旨として実施されております。

今年度は、次の4名の方が受賞されました。



芳 村 伸 氏

コーチ（水泳）

永年にわたり、徳島県水泳連盟の理事を務められ、水球競技の競技力向上委員長などを歴任、第48回国民体育大会（徳島県・香川県）では徳島県水球チームの監督として活躍された。また、小学生から高校生にいたるまで、水球競技の普及と競技力向上に力を注がれ、現在の徳島県水球競技の発展を支えている。その功績は誠に顕著である。



宮 正 嗣 氏

コーチ（空手道）

永年にわたり、徳島県空手道連盟の役員として運営に携わり、組織を飛躍的に向上させた功績は特筆すべきものがある。また、その豊富な経験と誠実な人柄をもって、後進の指導と育成にあたるとともに、人望も厚く、当連盟における模範となっている。



都 築 吉 則 氏

コーチ（ラグビーフットボール）

徳島県ラグビーフットボール協会の理事を務めながら、県立高校教員として赴任校のラグビー部や徳島県・四国選抜チームの競技力向上及び競技の普及・振興を目指し、永年にわたって指導されてきた。その功績は誠に顕著である。



三 岡 秀 範 氏

コーチ（弓道）

永年にわたり、徳島県弓道連盟の会計理事として、同連盟の運営と弓道の普及に貢献されてきた。会計理事退任後も理事として同連盟を支えられており、その功績は誠に顕著である。また、1995年から徳島県弓道連盟の指導者と地連審査の審査員としても活躍されており、会員の資質の向上に力を注がれている。

令和４年度 日本スポーツ少年団顕彰伝達式

令和４年度日本スポーツ少年団顕彰伝達式が去る令和５年２月１１日（土・祝）、徳島グランヴィリオホテルで執り行われました。

日本スポーツ少年団では、永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある「市区町村スポーツ少年団」「登録者」「退任者」に対して表彰（退任指導者に対しては感謝状を贈呈）しています。

今年度は、石井町スポーツ少年団と板野町スポーツ少年団に市町村表彰が、また、スポーツ少年団の育成・指導に顕著な功績のあった１名に指導者表彰が、それぞれ伝達されました。

今後ともスポーツ少年団諸事業に格別の御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

< 市 町 村 >

石 井 町

永年にわたり、地域の学校教育活動外において、スポーツを通じ青少年の心身の健全な育成に資することを目的として活動されている。また、石井町スポーツ少年団団体駅伝大会の開催や、日独スポーツ少年団同時交流事業でのドイツ団の受け入れ実績があり、その功績は誠に顕著である。



板 野 町

永年にわたり、スポーツ少年団活動を支援し、普及に多大な貢献をされている。また、日独スポーツ少年団指導者交流を実施し、指導者の能力の向上を図るとともに、青少年スポーツの発展にも尽力されている。



< 指 導 者 >

林 誠 氏

永年にわたり、那賀川 JVC スポーツ少年団の指導者として、バレーボール競技の選手育成に尽力されてきた。また、リーグ戦によるバレーボール大会を企画されるなど、団員だけでなく幅広くバレーボール競技の普及・育成に多大な貢献をされている。

また、自己研鑽にも励まれ、指導者研修会に参加するなど自身のスキルアップを行い、他の指導者の模範となるとともに、他のスポーツに触れるイベントや防災訓練などスポーツ以外の活動にも積極的に取り組まれるなど幅広く活動されている。

トピックス

生涯スポーツの推進

徳島県スポーツ協会では、生涯スポーツの推進を目的として、県内 24 市町村の体育・スポーツ協会や生涯スポーツ団体への活動支援を行っています。

また、地域スポーツの担い手である総合型地域スポーツクラブに対し運営支援を行うとともに、クラブを拠点とした障がい者スポーツの普及・拡大支援を行いました。

さらには、スポーツ DX 推進事業として、運動不足の状況にある障がい者や高齢者、外出することが困難な方々が「新たな日常」の元、安全・安心にスポーツに取り組むことができるよう、総合型地域スポーツクラブに協力していただき、各クラブや老健施設等様々な場所を繋ぎ、オンラインでスポーツ教室を配信しました。

活 動 事 例

○総合型地域スポーツクラブ共生社会創出事業

障がい者スポーツを推進するために、地域における様々な関係機関との連携体制を「共に創り」、身近な場所でスポーツを「共に楽しむ」ことができる環境整備に取り組みました。



○スポーツ DX 推進事業 オンラインセミナー

池田高校出身で元プロ野球選手の畠山準氏や元車いすテニス競技選手で北京、ロンドンパラリンピック出場の岡部裕子氏、元陸上競技マラソン選手でシドニーオリンピック出場の市橋有里氏、本会スポーツコーディネータで自転車競技専門の川上唯氏、同バスケットボール競技専門の内藤健太氏を講師として、スポーツ機運の醸成や運動部活動地域移行をテーマとしたオンラインスポーツセミナーを開催しました。



畠山 準 氏



岡部裕子 氏



市橋有里 氏

○スポーツ DX 推進事業 オンラインスポーツ配信事業

NPO 法人海陽愛あいクラブ「オンラインでつながるレクスポーツ配信事業」

2022 年度に徳島県スポーツ DX（デジタル・トランスフォーメーション）事業として、インターネットで町内のデイサービス施設をつないでオンラインレク体操を実施しました。



東京在住のあそび庁代表レクリエーション講師の
小山氏（右上）と海陽町がオンラインで繋がりました

コロナ禍になり色んな分野で一気にデジタル化が進みました。スポーツ業界も例外ではなくデジタルを活用して安全にスポーツが出来る環境作りが整いつつあります。愛あいクラブでも数年前からオンライン教室を行い、おうちに居ながらも安全に運動を楽しめるようデジタル化を進めてきました。そういった中で昨年度は更に新たな試みとして町内にあるデイサービス施設 5 ヶ所に協力いただき施設を利用している方々とオンラインで繋がりレクリエーションや足腰体操を実施しました。自分の姿が前の画面に映っていたり、画面の向こう側の人と会話ができることで普段にはない刺激があったようです。

こちらから声かけを行うと笑顔で手を振ってくださったり、クイズを出題すると素早く回答されたり、いつも以上に真剣に取り組んでくださいました。

2022 年 11 月に合計 12 回開催

～タイムスケジュール（40 分間）～

- ・手指体操&レクリエーション
- ・椅子に座ってのストレッチ体操
- ・転倒予防体操&足腰体操
- ・クイズ&脳トレ体操



愛あいクラブ専任講師がオンラインレク体操を配信



オンラインレク体操受講風景
わしずみ荘（上段） さつき荘（下段）



新たな取り組みを行いクラブの今後の活動に繋げていきます。これからも一人でも多くの地域の皆さまがスポーツを楽しみ健康増進やいきいきとした生活の実現に向け活動を頑張ってください。

ご協力いただいたデイサービス施設

- ・ デイサービスセンターわしずみ荘
- ・ さつき荘デイサービスセンター
- ・ 老人保健施設ジャンボ緑風会
- ・ デイサービスセンターいきいき
- ・ デイサービスまぜの里

どうもありがとうございました



HP



○スポーツ DX 推進事業 オンラインスポーツ配信事業

おえっこスポーツクラブ「ブリージングトレーニング配信事業」

（公財）徳島県スポーツ協会委託事業として、DXを活用した無料のオンラインスポーツ教室を、リアル教室同時配信形式で継続的に行いました。

内容は、講師である中西桂子氏発案の、呼吸・音楽・エクササイズの3つを合わせて行う体幹&ストレッチ「ブリージング トレーニング」です。深い呼吸で血液循環を促し、ストレッチによって筋肉をほぐし自律神経を整えるエクササイズで、サテライト会場として、Rex なかがわ・K-Friends・いしいスポーツクラブ・みなと小松島スポーツクラブ・吉野川市子育て支援センターちびっこプラザに協力を仰ぎました。

また、通信トラブルを想定し、配信時刻より余裕をもって早めに接続準備を行うとともに、より効果的な配信となるよう、ボリューム調整・カメラワークにも注意し、会場にいるかのような臨場感が出せるよう工夫しました。

さらに無料配信としたことで、個人宅から多数の参加があり、インターネット環境があればどこでも自由に受けられる簡単便利で効率的な本事業は、安心安全に取り組める持続可能なフィットネスの機会創出につながることが期待できました。

DX化による新しい運動スタイルが時代に沿った新たな価値を生む一方で、デジタルを利用する側のリテラシー向上、通信環境・機器の整備は重要な課題です。

主体的な健康づくりの支援が単一的になることのないよう、連携諸団体とノウハウを共有しながら継続して事業を行う必要があると感じました。



サテライト会場：Rex なかがわ



サテライト会場：K-friends

○スポーツ DX 推進事業 オンラインスポーツ配信事業

一般社団法人 NICE「踊る！クラブ連携サテライトオンライン事業」

コロナ襲来によりすべてのプログラムが中止となった2020年。NICEは、海陽愛あいクラブと手探りでonline配信を互いに繰り返す日々……。ヨガやピラティスは比較的カンタンですが、楽曲にあわせて身体を動かすZumba®などのダンス系プログラムは、音と動きがずれたり、音質が悪かったり……。特にZumba®は著作権クリアのダンスプログラムであるため音がとても重要。何度も失敗を繰り返すもあきらめず、2020年度「スポーツ事業継続支援事業」を活用し配信用ハイスペックPCも確保。モバイル5G、B&G等の広帯域なネット環境を得て、クラブスタッフの配信スキルを高めていきました。

「海部公民館でZumba®を大きなプロジェクターに映し出してグループレッスンにしない？」という提案に、海陽愛あいクラブ齋クラブマネジャーが海陽町に即座にかけあって通信環境を整えてくれました。はじめてサテライトクラスが出来たときは感動。新たに勝浦町のK-Friendsも参画し、今年度のDX事業では、おえっこクラブ会員もゲストでon-line参加。クラブや地域の壁を超えDXが小さいながらも実を結びはじめています。

今年度も小さな多くの失敗もありましたが、総合型クラブこそ、クラブ間ネットワークを活用し、取り組む大きな価値がある、そう確認しました。失敗こそ進化への鍵。サテライトでのグループ参加は都会並みのコンテンツが地方のクラブでも体験できます。歩いて通える小規模エリアでの介護予防運動も公民館や介護施設をサテライトとした事業とすれば地域貢献も大です。

DXで会員が参加できる種目も増えるので会員メリットにも。さらに離れた地域間に「あの街に旅したい、あの海を観たい、あの笑顔に逢いたい」という、スポーツツーリズムの流れも生まれます。「新しいアイデアでもっと楽しいものに」という想い、「全国のクラブとDXで繋がりたい」という夢をもって、徳島発で一緒に取り組んでいけたらと思っています。



指導者不足解消や
スポーツツーリズムへ！
業者を使わずクラブ連携で
構築したダンス系DX！



ふれあいセンターおおつ



海部公民館



阿南市うみてらす北の脇

総合型地域スポーツクラブ交流大会 in 徳島 (ソフトバレーボール交流大会) を振り返って

総合型地域スポーツクラブ交流大会 in 徳島 2023(ソフトバレーボール交流大会)が令和 5 年 3 月 5 日(日)に鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホールで4年ぶりに県内外 18 チームの参加で開催されました。大会は、ソフトバレーボールのゲームを楽しみながら総合型地域スポーツクラブが交流を深めるよい機会となりました。

この交流大会は、2014 年に徳島から全国の総合型地域スポーツクラブに発信し、総合型地域スポーツクラブ間の交流とクラブの普及・発展を目的に開始されたものです。途中3度の新型コロナウイルス感染症拡大予防のための中止がありましたが、10 年間続けてきました。ソフトバレーボールによる全国大会は、今回が最後となるので、この 10 年間を振り返ってみたいと思います。



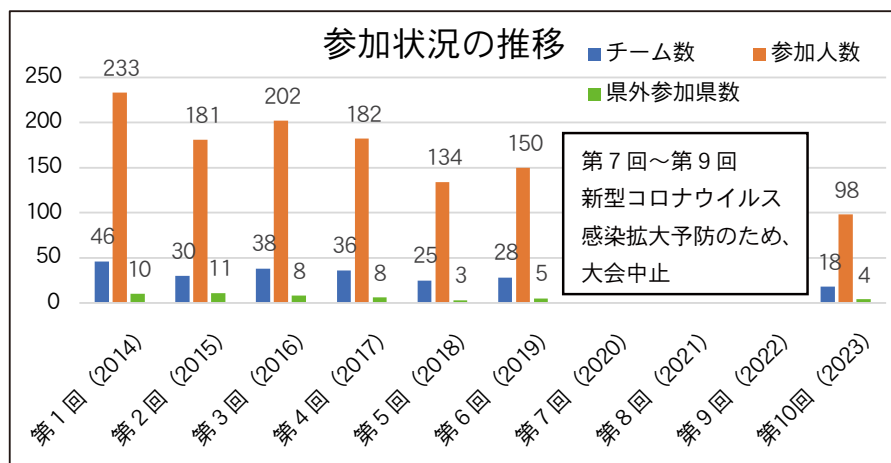
チアダンスを披露する
NICE のこどもたち

- ① 県外チームの参加で、県域を越えて総合型地域スポーツクラブの交流が深まり、県内総合型地域スポーツクラブの普及・発展に寄与した。
- ② 県内の総合型地域スポーツクラブの会員が、各々の個性や特性を生かして大会運営に参画し、個人の資質向上につながった。
- ③ 大会開催により、他団体との連携が強化され、大会運営のノウハウが蓄積できた。
- ④ 県内総合型地域スポーツクラブ会員の参加が限定的であった。
- ⑤ 財政面も含めた事務的負担が大きい。

今後、これまでの実績と総合型地域スポーツクラブの特性を生かした会員が参加しやすい新しい交流大会の実現を期したいと思います。

最後になりましたが、総合型地域スポーツクラブ交流大会 in 徳島 2023 の開催に御支援、御協力を賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 会長 新久保 眞度



総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度

～登録・認証制度とは？～

総合型クラブが、より公益性の高い「社会的な仕組み」として、永続的に充実した活動を行えるよう、第2期スポーツ基本計画に基づき、日本スポーツ協会と都道府県体育・スポーツ協会が関係団体と連携し、策定しました。この制度は、総合型クラブが地方自治体等とパートナーシップを構築し、公益的な事業体としての役割を果たしていくために、活動実態や運営実態、ガバナンス等についての要件を基準としています。

～SC 全国ネットワーク 登録クラブ一覧（徳島県）～

徳島県では、登録基準を満たした県内 23 クラブが総合型地域スポーツクラブ全国協議会（SC 全国ネットワーク）に登録※1しています。

令和4年度予備登録クラブ（登録期間：令和4年11月1日～令和5年10月31日）

No.	クラブ名	市町村	No.	クラブ名	市町村
1	特定非営利活動法人ひょうたん島クラブ	徳島市	13	いけだスポーツクラブ	三好市
2	NARUTO 総合型スポーツクラブ	鳴門市	14	さなごうちスポーツクラブ	佐那河内村
3	特定非営利活動法人みなと小松島スポーツクラブ	小松島市	15	いしいスポーツクラブ	石井町
4	Rex なかがわ	阿南市	16	那賀よしクラブ	那賀町
5	スポーツクラブは一ぶな長生	阿南市	17	スポーツネットワークひわさ夢くらぶ	美波町
6	おえっこスポーツクラブ	吉野川市	18	特定非営利活動法人海陽愛あいクラブ	海陽町
7	あわスポーツクラブ	阿波市	19	北島スポーツクラブ	北島町
8	あわ遊くらぶ	阿波市	20	特定非営利活動法人あいずみスポーツクラブ	藍住町
9	特定非営利活動法人AWA にじいろクラブ	阿波市	21	板野ぴよん太スポーツクラブ	板野町
10	あなぶぎスポーツクラブ	美馬市	22	くらぶつるぎっこ	つるぎ町
11	特定非営利活動法人うだつコミュニティスポーツクラブ	美馬市	23	おおくすクラブ	東みよし町
12	スポーツクラブ美馬	美馬市			

※1：公益財団法人日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会 登録規程に基づき、令和4年度は予備登録クラブとなります。

～総合型地域スポーツクラブ活動の様子～



「オンラインパラスポーツ教室」



「エリア会議（うどん打ち体験交流）」



「ボッチャ交流大会」

第60回 全国スポーツ少年大会

第60回全国スポーツ少年大会が、去る令和4年8月4日（木）～7日（日）に鹿児島県で開催されました。この大会は、全国都道府県代表の団員及び指導者の参加のもと、集団生活を行い、スポーツ活動・文化学習活動・野外活動・交歓交流活動等を通して、青少年のこころとからだを育てるとともに、スポーツ少年団活動をより一層促進し、地域における活動の活性化を図り、リーダーの育成を考慮したスポーツ交歓交流大会となっています。

徳島県から参加した団員2名と、指導者1名の報告を掲載します。

全国スポーツ少年大会に参加して

石井リーダースポーツ少年団

田 中 誠 人

僕は徳島県代表で全国大会がある鹿児島へ行きました。南薩少年自然の家で三泊四日の交流大会を体験する事が出来ました。まず班で役割を決め、班交流活動をしました。その時はまだみんなと仲良くなれていなくてすごく不安になりました。班交流をしていくにつれて仲良くなれて嬉しかったです。夕食の時に男子だけでご飯のお代わりを勝負したのは楽しかったです。二日目は、万世特攻平和祈念館を見学して平和学習をしました。祈念館で目にとまった写真がありました。特攻隊員が五人写っていて子犬を抱えて笑いながら僕を見ていました。今から特攻に行くのに笑っているのはすごいと思いました。傷ついたゼロ戦や隊員の血書、軍隊手帳等が展示してあり胸が一杯になりました。戦争は絶対にいけないと思いました。ビッグサップの体験が有りました。僕は声出し長という役をして大声でイチ、ニイと声を掛けてこぎ手のリズムを取ったので終わった時には、のどがガラガラになっていました。三日目は、サイクリングが有りました。自然の中を走り抜けてすごく気持ちが良かった事、暑い日でしたが風を受けて涼しかった事を覚えています。パラスポーツ体験では、パラスポーツについての説明があり、実技ではポッチャ競技をしました。僕は、二回試合の参加経験があったので上手く出来ました。班別の試合が有って、僕のチーム



キャンプファイヤー

が一位になれて嬉しかったです。夜、キャンプファイヤーで最後の夜を楽しみました。ジングスカンを全員で踊ってすごく一体感が出て感動しました。

全国大会に参加して、コミュニケーションや仲間と協力する事が大切だと改めて学びました。スポーツ活動の素晴らしさを学ぶことが出来たので、この経験を活かしてリーダー活動を頑張ろうと思いました。お世話になった皆さんに感謝します。

全国スポーツ少年大会を通して

錬心館空手スポーツ少年団

林 晃 永

私は、スポーツ少年団を通して他県の人と関わることが嬉しかったです。鹿児島ではいろいろな貴重な経験をする事が出来ました。一日目は、歓迎アトラクションで鹿児島の無形民俗文化財に指定されている加世田土踊（稚児踊）という伝統芸能を地元の小学生が披露してくれました。とても堂々としていて素直にかっこいいと思いました。班交流活動では積極的に話して、班メンバーとの仲が少しずつ深まってきました。



開会式アトラクション

二日目は、サイクリングと平和学習が主な活動となりました。サイクリングショップでは有名な吹上浜に行きました。どこまでも続いているきれいな海が目には焼きついています。平和学習では、主に特攻隊の事について話を聞きました。館内を見学して思った事は、笑っている人の写真がほとんど無いということ、笑っていてもどこかぎこちない笑顔でした。私は、これを見て戦争は人の命も笑顔も奪うという事を改めて痛感しました。その後のディスカッションでは、香川の小松先生から「自分を大切にすることは周りの人を幸せにする」ということを教えてもらいました。とても簡単な事だけど、自分を大切にすることは今の社会では難しくなっていると思いました。それと同時に、ネットとの関りもよく考えないといけないと思いました。三日目は、パラスポーツ体験をしました。ボッチャの難しさ奥深さがとても体感できました。そして、ボッチャは障害のある人ない人一緒に楽しめるということが分かりました。四日目は、サヨナラ交流で、最初は全然話せていなかった子とも話せるようになったので良かったです。今回の大会を通して、私はこれからのリーダー活動に活かせることがたくさん見つかりました。また、私にとっての課題も見つかりました。それは、進行の難しさです。司会をしている人は、理解できていない人が居ると分かりやすく説明し、話を進める事が大切と学びました。



今年のジュニアリーダースクールでは、説明することも増えると思いますが、この大会で学んだ事を一つでも生かしてリーダー活動を頑張りたいです。

全国スポーツ少年大会に参加して

阿波市スポーツ少年団

林 光資郎

令和四年八月四日～七日、鹿児島県南薩少年自然の家に引率指導者として参加しましたので報告を致します。前泊のため八月三日出発で徳島駅から約五時間半かけて鹿児島中央駅までの長旅でした。四日は中央駅から送迎バスで会場に到着後、受付、県別写真撮影、開会式の参加準備と慌ただしく進められました。開会式では歓迎アトラクションとして鹿児島県指定無形民俗文化財の【土（さむらい）踊り】を保存会の皆様が披露して下さい素晴らしい歓迎を受けました。オリエンテーションと班別交流活動を終えて、夕食、交流活動、入浴、指導者連絡会議等があり長い一日が終わりました。二日目、三日目は八班を二グループに分けて其々で活動しました。カリキュラムは万世特攻平和祈念館での平和学習、カヌー体験を通しての野外活動、サイクリング等での交流活動、パラスポーツを体験して障がい者スポーツに関するディスカッション。小瓶に色砂を入れた上に小さな貝殻を入れて糊浸け、コルクで蓋をしたミニボトルの作成体験をしました。カヌーやサイクリングでは団員達が和気藹々と若さ溢れるエネルギーを放ちながら楽しんでいました。大自然の中での活動でもあり絶滅危惧種のハクセンシオマネキ等を見る事ができ貴重な経験も出来ました。平和祈念館での平和学習ですが、特攻隊の方々、その愛する方々の悲しいエピソード等を語り部の方が話して下さい、その後館内見学をしました。祖国を護るため死を間近に控えた隊員達の遺影や遺品、肉親や愛する人に宛てた最後のメッセージなど刹那を駆け抜けるように生きた証が残されていました。展示物を見て親兄弟への愛や思いやりを痛い程に感じました。出撃目前であっても笑顔で過ごす日も有った様子を知り、いつでも命を懸けて戦地に赴く覚悟であったからこそ、その日を大切に生きたことを思うと胸が締め付けられる程に熱くなりました。学習の最後にグループディスカッションを行い、わたしのグループでは特攻隊員を自分に置き換えて考えてもらいました。パラスポーツに関するディスカッションではボッチャを体験した後、「障がい者とスポーツを楽しむ」ためにどのような工夫をすれば良いか考えました。どの班も素晴らしい発表で有意義なディスカッションとなりました。個人的な感想ですが障害を個性として捉える事の出来る環境を周りの人が創造していく事が大切だと感じました。三日目の夜にはキャンプファイヤーを行ないました。ジンギスカン等でかなり盛り上がり、団員のエネルギーに青春を感じました。最終日は「さよなら交流」を経て解散しました。この貴重な体験を今後の指導に活かして活動したいと考えています。大会運営に関わって下さいましたすべてのみなさんに感謝と敬意を表して報告とさせていただきます。



平和祈念館

加盟団体だより

～みんな、頑張っています～

徳島県柔道連盟

当連盟は、全日本柔道連盟並びに講道館の徳島県支部組織として活動しています。

柔道は日本発祥のスポーツです。今や世界各国に広まり、特にヨーロッパではサッカーに次いで競技人口の多い人気スポーツです。日本発祥なので「一本」「技あり」等々の審判ジャッジはすべて日本語です。

他に類のないメイドインジャパンのワールドスポーツで、大変喜ばしいことですが、その創始者「嘉納治五郎師範」の説いた柔道の理念や目指すところの理想といったものが薄れているのではないかと懸念されます。

柔道って単なるスポーツの一つではないのか？いや違います。柔道は奥深い人間教育を目指す武道なのです。その到達点は「世を補益する人間となれ。」すなわち社会に役立ち、社会を益する人間になることなのです。決して「強くなって金メダル」だけが目的ではありません。

嘉納師範は、「近くの勝ちより遠くの勝ちを目指せ。」と説いています。スポーツの範ちゅうには入らない、とてつもなく大きな哲学というか、どれほど大きいやら計り知れない理念が柔道には存在しています。

また嘉納師範は「精力善用」「自他共栄」を説いています。詳しく知りたい方は、講道館ホームページをご覧ください。

当連盟は、メイドインジャパンの素晴らしい武道「柔道」の普及発展のため努力を続けております。

さて、最近の徳島県の情勢ですが、女子柔道の活躍に目を見張るものがあります。昨年度の四国女子中学生大会では、団体優勝はもちろん個人戦でも各階級すべて優勝しています。全国中学生大会でも個人優勝した生徒が出ました。また、つい先日の全国高校女子柔道選手権では、団体戦で三位入賞という県柔道連盟始まって以来の好成績を挙げております。

この気運を盛り上げ、しっかりとバックアップをして本県柔道の普及発展に努めたいと思います。



国際交流（ドイツ）



全日本女子選手権大会四国予選の覇者



四国柔道選手権大会出場選手と役員一同



第77回いちご一会国体成年男子

加盟団体だより

～みんな、頑張っています～

徳島県剣道連盟

昭和 24 年 10 月、剣道愛好家により徳島県体育剣道クラブが結成され、その翌年の昭和 25 年 3 月に徳島県剣道連盟が正式に発足致しました。それから 73 年が経過致しました。この間、徳島の剣道の歴史も大きく変遷してきました。現在は高齢化、少子化の時代となり、コロナ禍のなか剣道人口の減少という連盟運営が窮地に立たされています。徳島県剣道連盟は現状の中運営の目標を

○少年剣士の選抜・強化育成（少子化対策）

○生涯剣道の奨励（高齢化対策）

と定め積極的に取り組んでおります。

少年剣士の選抜・強化育成については、県下 54 か所の少年剣道教室からレベルの高い小学 5・6 年生約 60 人を選抜招致し、毎月 1 回定期的に連盟少年部指導者により強化育成訓練を行っています。このような状況の中、県予選会で 5 名を選出し 9 月に開催される都道府県対抗少年剣道優勝大会に出場させ、全国レベルの試合を体験させて中学校に送り出しております。また小学校、中学校、高等学校の優秀選手を一堂に集め、年 2 回県外から剣道界のトップアスリートを招致し、全国レベルの錬成会を行い技術向上に努めております。この少年剣士が将来の徳島の剣道を支えて行ってくれるものと期待しています。

次に、生涯剣道の奨励です。徳島県には剣道組織として剣道連盟以外に徳島県高齢剣友会という約 100 名の会員を有する組織があります。県連盟剣道部会の専門部として連盟から補助金を支出しております。徳島県剣道連盟の主要な役員も加入しており、連盟とは一心同体の組織です。この高齢剣友会を通じ、中学校剣道授業への講師を派遣したり、徳島県健康福祉祭剣道交流大会、四国高齢者剣道交流大会、全国高齢者剣道大会及び全国健康福祉祭剣道交流大会（通称ねりんピック）など数々の大会に参加しております。徳島県の生涯剣道に対する取り組みは、全国的にも高い評価を頂いており、今後も体に気をつけて元気に剣道に取り組んで貰いたいと思っております。

また昨年は、国民体育大会において成年男子団体の 29 年ぶりの 4 位入賞を果たすという輝かしい成績を残しました。これは、選手、指導者が一丸となり地道に稽古に取り組んだ成果であると考えております。これからも連盟会員が一体となって目標に向かって邁進してまいります。



少年剣道指導者講習会



女子剣道大会



剣道中央講習伝達講習会

加盟団体だより

～みんな、頑張っています～

徳島県ボウリング連盟

徳島県ボウリング連盟は1965年（昭和40年）に設立し、今年で58年目を迎えました。

全日本ボウリング協会（JBC）の傘下であり、連盟役員は会長1名、理事長1名、副理事長3名、常務理事4名、理事8名、監事2名で構成しております。

ボウリングは、老若男女問わず気軽に楽しめるスポーツとして絶大な人気があります、その中であって我々の団体がスポーツ競技として認められ1987年（昭和62年）第42回沖縄国体夏季大会に公開競技として参加し、翌1988年（昭和63年）第43回京都国体から正式競技として参加しています。そして1993年（平成5年）地元開催の第48回東四国国体では関係各位のご協力と県民の皆様の熱い応援のおかげで総合優勝を果たすことができました。

全日本ボウリング協会主催大会も数多く開催され、中国・四国地区主催大会及び四国地区主催大会も数多く開催され、ほとんどの大会に選手を派遣しております。小学生・中学生・高校生の大会も全国大会及び中国・四国地区大会も盛んに行われその中から育つジュニア選手が成年の部で活躍しており、多くの優勝者、入賞者を輩出しています。

第77回国民体育大会（いちご一会とちぎ国体）では成年女子の小林茜が優勝を果たし、第54回国民体育大会（ときめき新潟国体）の木村真理以来の優勝を成し遂げました。

今後とも益々ジュニアの育成及び競技力の向上に力を注ぎたいと思っております。また、成年につきましても有望選手を中心に強化を図り、全国大会等で活躍できる選手を育てたいと思います。

今後とも皆様のご指導・ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。



いちご一会とちぎ国体で
優勝した小林茜選手



加盟団体だより

～みんな、頑張っています～

徳島県スケート連盟

徳島県スケート連盟はR5年1月1日から藤井敬久会長、板東理事長、喜多秀明事務局長の体制でいろいろなマネジメントを行っております。藤井敬久会長は、以前に冬季国体へも参加され、スケートにも長年携わっており、今後の徳島のスケートの発展に尽力して頂けると期待しています。

本稿では、冬季国体や将来羽ばたく若い世代のスケートの展開などについてご紹介させていただきます。平成3年、徳島県から初出場を成し遂げた当時の中原祐一会長と畑孝彦選手（大塚製薬）が歴史をスタートし、現在理事長の板東浩も1999-2003年にスピードスケートで国体に出場しました。国体最多9回出場した坂本孝志選手（平成4年に500mで徳島県初5位入賞）や喜多秀明選手、成年男子で初出場した喜多健太選手や木田昇吾選手がいます。新山強選手が2015-2019の5年連続で入賞。2018年には1500mで優勝を果たしています。

連盟としては毎年1月下旬～2月上旬の冬季国体出場を主として活動中です。過去には女子選手（宮田由美子、中野美希、阿部沙緒里、野沢千尋）も活躍されました。

現在の新たな取り組みは、ジュニアの育成・普及活動の推進です。約3年半前にジュニア対象のスケート教室を徳島市内でスタート。スケート教室は、徳島県にアイススケート場がないためインラインスケートで週2回ほど練習を行っています。ジュニアアイスホッケーチームとも協力し体験会や記録会を定期的開催。10月～3月の間には、高松にあるアイススケート場で子供たちの氷上練習も実施。今年2月には徳島県選手では初となる小学生選手が大会にも出場するなど着実に選手の育成が進んでいます。

ジュニアの指導は、喜多秀明が担当し同時に各地でネットワークが広がっており、今後のジュニア世代の活動や飛躍が楽しみです。来年度には、香川県や岡山県などとも合同練習も企画し新たな発展が期待されています。

注目すべきは、アイスホッケー連盟さんが主体となり、樹脂パネルのスケートリンクが令和5年度オープン予定となっていることです。今後さらに徳島県内でのスケートの発展に努力し、期待に応えていきたいと存じます。



(左)喜多コーチ、(右)小林選手
中四国ショートトラック
選手権大会(岡山県)
徳島県内初出場！



高松アイススケート場での練習会
(香川のコーチより特別指導)



徳島スポーツセンターにて
毎週火曜日のインラインスケート練習会

活動を続けていくうえで徳島県や徳島県スポーツ協会など様々な方々にサポート・ご協力を頂き心より感謝いたします。これを読んで興味が出た方は、是非ともご連絡ください。
喜多 (080-3169-9338)

加盟団体だより

～みんな、頑張っています～

徳島県スポーツチャンバラ協会

徳島県スポーツチャンバラ協会は、平成6年4月に設立され本年29周年を迎えます。

スポーツチャンバラとは創始者の田邊哲人会長が子供の頃、棒切れを持って、村の神社の境内や野山を駆けめぐって遊んだチャンバラごっこを、健康で安全なスポーツとしてエアースoft剣を使い体育館やスポーツクラブに場所を移し、現在に持ち上げたスポーツです。

日頃の練習の成果を、試合を通して発揮し、またたくさんの方との交流を目的として毎年12月に徳島県スポーツチャンバラ選手権大会・幼稚園大会・ハンディキャップ交流会を開催しております。しかしながら、昨今の新型コロナウイルスの流行を鑑みた上で練習は縮小、短縮せねばならず、毎年開催の徳島県スポーツチャンバラ選手権大会も令和2年、令和3年と2年連続で中止となりました。

そのような中、令和4年6月、世界選手権大会日本代表選考会を兼ねた田邊哲人杯争奪戦大会（香川県）にて基本動作でグランドチャンピオンを勝ち取り、本県の大学生選手が世界選手権大会の日本チーム代表に選出されることとなりました。

令和4年11月、スポーツチャンバラ世界選手権大会が横浜武道館で開催され、本県選手が国別対抗団体戦基本動作の日本チームの一員として世界の舞台で成果を発揮し、日本チームの優勝に貢献いたしました。

令和4年12月には3年ぶりに新型コロナウイルス対策を講じた上で徳島県スポーツチャンバラ選手権大会・幼稚園大会・ハンディキャップ交流会を開催することができました。第77回全国レクリエーション大会2023inとくしまのプレ大会も兼ねており、県内外からの参加があり、熱量や活気を感じられる素晴らしい大会となりました。

世界選手権大会で成績を収めた上記選手はテレビ出演や鳴門市の広報誌に取り上げられました。

一選手の世界的な活躍があったことで注目を集め、新しい会員の入会に繋がっており、新型コロナウイルスに負けずスポーツチャンバラが再び活気づいてきたのを実感しております。



徳島県スポーツチャンバラ選手権大会



スポーツチャンバラ世界選手権大会

令和5年9月は「全国レクリエーション大会2023inとくしま」があり、スポーツチャンバラ大会も開催される予定です。新型コロナウイルスの規制が3月より緩和されるようですが、役員、指導者、生徒ともに今一度気を引き締めて感染対策を強化し、全国レクリエーション大会が無事開催できますように尽力していきたいと存じます。関係各位の皆様には引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

加盟団体だより

～みんな、頑張っています～

吉野川市スポーツ協会

吉野川市スポーツ協会は、吉野川市の体育・スポーツの健全な普及及び発展を図り、もって健康で明るく活力に満ちた街づくりに寄与することを目的として平成 16 年に吉野川市の誕生と同時に設立されました。現在の加盟団体数は 19 団体、加盟人数は 1,500 名を超え、各団体が大会やイベントなどを年間を通して多数開催しています。

毎年スポーツの日に開催している「吉野川市民体育祭記念行事」では体力テストや講演会、ニュースポーツ体験等を行っています。2022 年は講師にアテネオリンピック女子ハンマー投げ日本代表の室伏由佳さんをお招きし、トップアスリートとしての姿勢や生い立ちなど貴重なお話をいただきました。また、体力テストでは子どもからお年寄りまで幅広い世代の方が参加され体を動かしました。2 月には「吉野川市スポーツ協会表彰式」を開催し、体育活動に優秀な成績を残した方、本協会に顕著な成績を残した方に表彰を行っております。

他にも「吉野川市リバーサイドハーフマラソン」「吉野川市美郷一周駅伝」「吉野川市スポーツ少年団チャレンジフェスタ」など、関係機関と連携し様々なスポーツイベントを開催しています。吉野川市は平成 31 年に吉野川市多目的グラウンド（上桜スポーツグラウンド）令和 2 年には吉野川市民プラザ（日本フネン市民プラザ）が完成し、令和 4 年度全国高等学校総合体育大会では、サッカーとバドミントンが開催され、バドミントンはメイン会場として使われました。このような新しい施設とともに市民のスポーツへの関心を高め、スポーツを通して健康増進や競技力の向上に役立てるよう今後さらに活動を進めていきたいと考えております。



吉野川市民体育祭



吉野川市リバーサイドハーフマラソン



吉野川市美郷一周駅伝



吉野川市スポーツ協会表彰式

会議等行事開催状況(令和4年4月～令和5年3月)

【Ⅰ 評議員選定委員会・役員推薦委員会・評議員会・理事会・各種委員会】 〔評議員選定委員会・役員推薦委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
	令和4年6月13日(月) 徳島グランヴィリオホテル 2階 蓬莱	≪評議員選定委員会≫ 〔審議事項〕 1. 評議員の選任について ≪役員推薦委員会≫ 〔審議事項〕 1. 理事候補者の推薦について

〔評議員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
定時	令和4年6月24日(金) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 令和3年度事業報告及び決算報告について 2. 理事の選任について 〔報告事項〕 1. 評議員の補欠選任について 2. 令和3年度寄附金及び賛助会費の結果について 3. 第77回国民体育大会について
臨時	令和5年3月23日(木) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔報告事項〕 1. 令和5年度事業計画及び予算について 2. 令和4年度補正予算について 3. 令和4年度寄附金及び賛助会費の状況について 4. 中長期基本計画について

〔理事会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和4年4月1日(金) 書面決議	〔議案〕 1. 定款第32条第2項の規定に基づく、副理事長及び専務理事の選定の件 2. 常勤役員の報酬の件 3. 定款第18条第3項の規定に基づく、評議員選定委員会の外部委員の選任の件
第2回	令和4年5月25日(水) 書面決議	〔議案〕 1. 専門委員会規定第20条の規定に基づく、専門委員会規程の一部改正の件 2. 徳島県スポーツ少年団本部委員会規程第17条の規定に基づく、徳島県スポーツ少年団本部委員会規程の一部改正の件
第3回	令和4年6月9日(木) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 令和3年度事業報告及び決算報告について 2. 評議員候補者の推薦について 3. 理事候補者の推薦について 4. 定時評議員会の開催について 〔報告事項〕 1. 令和3年度寄附金及び賛助会費の結果について 2. 第77回国民体育大会について

第4回	令和4年6月24日(金) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 会長、副会長、理事長、副理事長、専務理事及び常務理事の選定について 2. 専門委員会等委員長の選出について 3. 参与の選任について 〔報告事項〕 1. 理事の選任について 2. 評議員の補欠選任について 3. 代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況について
第5回	令和5年1月17日(火) 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオルーム	〔議案〕 1. 令和4年度スポーツ協会表彰について 〔報告事項〕 1. 特別国民体育大会冬季大会「徳島県選手団」について 2. ガバナンスコードについて 3. 代表理事及び業務執行理事の職務執行の状況について
第6回	令和5年3月8日(水) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について 2. 令和4年度補正予算(案)について 3. 中長期基本計画(案)について 4. 臨時評議員会の開催について 〔報告事項〕 1. 令和4年度寄附金及び賛助会費の状況について

〔総務委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和4年6月9日(木) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 令和3年度事業報告及び決算報告について 2. 評議員候補者の推薦について 3. 理事候補者の推薦について 4. 定時評議員会の開催について 〔報告事項〕 1. 令和3年度寄附金及び賛助会費の結果について 2. 第77回国民体育大会について
第2回	令和5年3月8日(水) 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 副委員長の選定(案)について 2. 令和5年度事業計画(案)及び予算(案)について 3. 令和4年度補正予算(案)について 4. 中長期基本計画(案)について 5. 臨時評議員会の開催について 〔報告事項〕 1. 令和4年度の寄附金及び賛助会費の状況について

〔国体委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和4年8月30日(火) 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオホール	〔議案〕 1. 副委員長の選出について 2. 第77回国民体育大会代表選手団(選手・監督)の選考について 3. 第77回国民体育大会総合開会式に係る旗手の選考について 4. 第77回国民体育大会結団式に係る宣誓者の選考について 5. その他

〔広報・顕彰委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和5年1月6日（金） むつみパーク蔵本 1階 会議室	〔議案〕 1. 副委員長の選定（案）について 2. 令和4年度「公益財団法人徳島県スポーツ協会表彰式」の実施計画（案）について 3. 受賞候補者の審査について ①感謝状贈呈者 ②特別表彰贈呈者 ③スポーツ功労者 ④スポーツ特別優秀者 ⑤スポーツ優秀者 ⑥スポーツ奨励賞 ⑦スポーツ指導者 ⑧生涯スポーツ賞（1）・（2） 〔報告事項〕 1. 令和3年度「公益財団法人徳島県スポーツ協会表彰式」実施報告について

〔生涯スポーツ委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和4年10月17日（月） むつみパーク蔵本 1階 会議室	〔議案〕 1. 副委員長の選出について 2. 徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会について 〔報告事項〕 1. 令和3年度普及事業について 2. 令和4年度普及事業について 3. 総合型地域スポーツクラブについて
第2回	令和5年3月29日（水） むつみパーク蔵本 1階 会議室	〔議案〕 1. 令和5年度普及事業費（案）について 2. 徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会規程について

〔スポーツ少年団本部委員会〕

区分	期日／場所	実施内容等
第1回	令和5年2月10日（金） 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	〔議案〕 1. 副委員長の選出について 2. 徳島県スポーツ少年団指導者協議会規程の変更について 〔報告事項〕 1. 第4回日本スポーツ少年団常任委員会及び令和4年度日本スポーツ少年団中国・四国ブロック会議について 2. 令和4年度日本スポーツ少年団顕彰事業について（本部長専決の報告） 3. 令和3年度事業報告及び決算報告について 4. 令和5年度事業計画（案）について 5. その他

【Ⅱ 各種会議・説明会等】
〔競技力向上関係〕

期日／場所	実施内容等
令和4年8月29日（月） 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオホール	《第77回国民体育大会会期前実施競技徳島県代表選手団認定証授与式》 〔次第〕 1. 開式 2. 選手団紹介及び認定証授与 3. 「若い力」傾聴 4. 会長あいさつ 公益財団法人徳島県スポーツ協会 会長 柿内 慎市 5. 来賓紹介 6. 選手団代表決意のことば 新体操競技・少年女子 今津 世菜 選手 7. 閉式
令和4年9月16日（金） 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオホール	《第77回国民体育大会徳島県代表選手団結団式》 〔次第〕 1. 開式 2. 選手団紹介及び認定証授与 3. 県旗授与 スポーツクライミング競技・少年女子 旗手 増田 心瑚 選手 4. 「若い力」傾聴 5. 主催者あいさつ 公益財団法人徳島県スポーツ協会 会長 柿内 慎市 6. 来賓紹介 7. 県知事あいさつ 代理：徳島県副知事 勝野 美江 8. 激励のことば 徳島県議会スポーツ振興議員連盟 会長 重清 佳之 9. 選手団代表決意のことば 陸上競技・少年男子 吉田 康晟 選手 10. 激励金贈呈 11. 謝辞 徳島県代表選手団 顧問 湯村 雅彦 12. エール 13. 閉式
令和4年11月22日（火） 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオホール	《第77回国民体育大会報告会》 〔次第〕 1. 開会 2. 国体入賞競技「個人・団体」表彰 3. 主催者あいさつ 公益財団法人徳島県スポーツ協会 会長 柿内 慎市 4. 来賓紹介 5. 報告 徳島県剣道連盟「国体29年ぶりベスト4への取組」 6. 総括 公益財団法人徳島県スポーツ協会 専務理事 高原 清秀 7. 閉会
令和5年1月17日（火） 徳島グランヴィリオホテル 1階 ヴィリオホール	《特別国民体育大会「冬季大会」徳島県代表選手団結団式》 〔次第〕 1. 開式 2. 選手団紹介及び認定証授与 3. 県旗授与 スケート競技・成年男子 旗手 喜多 秀明 選手 4. 「若い力」傾聴 5. 主催者あいさつ 公益財団法人徳島県スポーツ協会 会長 柿内 慎市 6. 県知事あいさつ 徳島県知事 飯泉 嘉門 7. 激励のことば 徳島県議会スポーツ振興議員連盟 会長 重清 佳之 8. 来賓紹介 9. 選手団代表決意のことば スキージャンプ・少年女子 平田 伊桜里 選手 10. 激励金贈呈 11. 謝辞 「冬季大会」徳島県選手団 団長 湯村 雅彦 12. 閉式

〔スポーツ少年団関係〕

期日／場所	実施内容等
令和5年3月13日（月） 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	≪令和4年度市町村スポーツ少年団事務担当者会議≫ 1. 令和5年度活動計画について 2. 令和5年度スポーツ少年団登録について 3. スポーツ少年団認定員（JSPO 公認スポーツリーダー）から JSPO 公認コーチングアシスタントへの移行手続きについて 4. その他

〔その他〕

期日／場所	実施内容等
令和5年3月13日（月） 鳴門・大塚スポーツパーク アミノバリューホール 2階 視聴覚室	≪令和4年度スポーツ安全保険説明会≫ 1. 令和5年度スポーツ安全保険の内容について 2. 令和5年度スポーツ安全保険の加入手続きについて 3. 令和5年度スポーツ安全保険の保険金請求について 4. その他

令和5年度事業計画

I 基本方針

令和4年12月、本県スポーツの推進に向け、これまで取り組んできた施策の成果を踏まえつつ新しい時代に即したスポーツ施策の充実・発展のため、令和5年度から令和9年度までの5年間を計画期間とする第3期徳島県スポーツ推進計画が策定された。

当協会においても、①競技力向上に向けた環境の充実、②子どもたちのスポーツ参画機会の拡大、③誰もがスポーツを楽しむことができる地域スポーツの推進、④安心・安全で質の高い施設の管理運営と利活用の推進を目標に掲げ、徳島県スポーツ推進計画への貢献と信頼される徳島県スポーツ協会を目指し、関係団体等との連携・協力により総力戦で取り組むこととしている。

令和5年度は、「ポストコロナ新時代」の新たなスポーツ環境を見据え、以下の施策を推進することでソフト・ハード両面から、本県スポーツの更なる普及・振興に取り組むとともに地域の活性化に貢献する。

II 主要事業の概要

【公益目的事業】

1 競技スポーツ推進事業（200,121千円）

(1) 国民体育大会支援事業（70,148千円）

特別国民体育大会「本大会」及び第78回国民スポーツ大会「冬季大会」へ本県選手団を派遣するとともに派遣に要する経費を助成する。

また、愛媛県で開催する国民体育大会第44回四国ブロック大会へ本県選手団を派遣する。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場 所
1	国民体育大会への派遣										
	(1)特別会期前（水泳・ローイング・ビーチバレーボール・体操・レスリング・ゴルフ）	5	9	16	土	～	5	9	24	日	鹿児島
	(2)特別本大会	5	10	7	土	～	5	10	17	火	鹿児島
	(3)第78回冬季大会スケート・アイスホッケー競技会	6	1	下旬		～	6	2	上旬		北海道
	(4)第78回冬季大会スキー競技会	6	2	21	水	～	6	2	24	土	山形県
	(5)国体連絡会議	6	3	下旬							開催形態：未定

(2) 競技スポーツ重点強化対策事業（66,551千円）

スポーツコーディネーターを、学校・競技団体等に派遣し、指導及び助言等を行う。

その他、関係団体と連携し、競技力向上のための強化対策を推進し、国民体育大会四国ブロック大会の突破率の向上、国民体育大会での更なる躍進を目指す。

また、徳島県スポーツコミッション事務局として、スポーツ合宿や大会の誘致に努め、他県選手との交流を通じて本県選手の競技力の向上を図る。

(3) スポーツ科学振興事業（750千円）

日本スポーツ協会から委託を受けたドーピング防止に関する事業、また、検診事業を行う。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場 所
1	少年スポーツ（野球・サッカー）検診事業	5	6	下旬		～	5	12	下旬		むつみスタジアム他
2	国体選手を中心としたアンチ・ドーピング教育・啓発事業	5	9	中旬		・	6	1	中旬		未定

(4) 大会等選手激励事業（2,672千円）

国民体育（スポーツ）大会に係る結団式や報告会、各競技の激励訪問等を行う。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	選手等の激励										
	(1)国民体育大会結団式										
	①特別本大会（認定証交付）	5	9	中旬							未定
	②第78回冬季大会（認定証交付）	5	1	中旬							未定
	(2)国民体育大会										
	①第44回四国ブロック大会	5	6	下旬		～	5	8	下旬		愛媛県
	②特別会期前（水泳・ローイング・ビーチバレーボール・体操・レスリング・ゴルフ）	5	9	16	土	～	5	9	24	日	鹿児島県
	③特別本大会	5	10	7	土	～	5	10	17	火	鹿児島県
	④特別国体入賞者表彰（兼国体報告会）	5	12	上旬							未定
	⑤第44回四国ブロック大会（アイスホッケー）	5	12	上旬							香川県：トRESTA白山アイスアリーナ
	⑥第78回冬季大会スケート・アイスホッケー競技会	6	1	下旬		～	6	2	上旬		北海道
	⑦第78回冬季大会スキー競技会	6	2	21	水	～	6	2	24	土	山形県
	(3)国際大会出場者	5	4	1	土	～	6	3	31	日	

(5) 国際交流事業（60,000千円）

第27回日韓青少年夏季スポーツ交流事業として、日本スポーツ協会がサッカー、バレーボールの2競技について選手等の派遣を行い、日本スポーツ協会から委託を受け、サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、バドミントンの5競技について、選手等の受入を行う。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	国際交流事業										
	第27回日韓青少年夏季スポーツ交流事業（派遣）	5	7			～	5	8			韓国 光州広域市
	第27回日韓青少年夏季スポーツ交流事業（受入）	5	7	30	日	～	5	8	5	土	徳島県内

2 スポーツ指導者育成事業（2,065千円）

スポーツ指導者の育成に関する研修会を開催するとともに、全国会議や研修会へ指導者を派遣する。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	指導体制の整備と活動の促進										
	(1)公認スポーツ指導者事務担当者会議	5	5	下旬							開催形態：未定
	(2)公認アスレティックトレーナー連絡会議	5	12	中旬							開催形態：未定
	(3)全国スポーツ指導者連絡会議	6	1	下旬							開催形態：未定
	(4)公認スポーツドクター代表者協議会	6	3	上旬							開催形態：未定
2	公認スポーツ指導者の養成・研修										
	(1)公認コーチ養成講習会	5	5	上旬		～	5	8	下旬		空手道
	(2)スポーツ指導者研修会	5	10	下旬		～	5	12	中旬		未定
	(3)指導者資格取得補助事業	5	4	1	土	～	6	3	31	日	対象資格：国体正式競技
	(4)コーチデベロッパー養成講習会	5	4	1	土	～	6	3	31	日	開催形態：未定

3 青少年スポーツ育成事業（6,816千円）

全国・四国ブロックの各種研修会等に指導者やリーダーを派遣するとともに、スタートコーチ養成講習会やジュニア・リーダースクールを開催し、指導者の養成、リーダーの育成に努める。

また、交流大会の開催及び派遣では、日独同時交流事業や四国ブロック交流大会へのチームの派遣や県内交流大会を開催する。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	組織整備の強化・充実										
	(1)日本スポーツ少年団関係										
	①都道府県事務担当者会議	5	4	28	金						東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE オンラインハイブリッド開催
	②委員総会（2回）	5	6	3	土	・	6	3	2	土	東京都:JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
	③全国指導者協議会	5	6	17	土						東京都:未定
	④中国・四国ブロック会議	6	2	15	木	～	6	2	16	金	愛媛県:東京第一ホテル松山
	(2)四国ブロックスポーツ少年団関係										
	①合同会議「連絡会議、指導者連絡協議会」	5	5	26	金	・	6	2	15	木	愛媛県:東京第一ホテル松山
	(3)徳島県スポーツ少年団関係										
	①本部委員会	5	9	中旬		・	6	3	中旬		未定
	②指導者協議会（運営委員会）	5	9	中旬		・	6	3	中旬		未定
	③市町村事務担当者会議	6	3	中旬							未定
2	指導者の養成・研修										
	(1)アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）										
	①研修会	5	5	上旬		～	6	2	下旬		全国6会場
	②講師講習会	5	5	上旬		～	6	2	下旬		全国2会場
	③ブラッシュアップセミナー（講師講習会受講修了者対象）	5	5	上旬		～	6	2	下旬		全国3会場
	(2)第6回ジュニアスポーツフォーラム	5	6	18	日						東京都:未定
	(3)スタートコーチインストラクター移行研修会	5	10	上旬		～	5	11	下旬		全国3会場（1日）
	(4)スタートコーチインストラクター養成講習会	5	10	上旬		～	5	11	下旬		東京都（2日間）
	(5)四国ブロック指導者研究協議会	5	10	29	日						愛媛県:にぎたつ会館
	(6)スタートコーチ養成講習会										
	講義・検定試験	5	4	1	土	～	5	10	31	火	eラーニング（オンライン開催）
	集合講習（グループワーク）										未定
3	リーダーの育成・研修										
	(1)徳島県リーダー会	5	4	1	土	～	6	3	31	日	総会1回、定例会6回、イベント1回
	(2)全国リーダー連絡会	5	10	上旬		～	5	11	下旬		東京都:オンライン開催
	(3)リーダー会研修会	5	7	25	火	～	5	7	28	金	兵庫県:国立淡路青少年交流の家
	(4)ジュニア・リーダースクール	5	7	26	水	～	5	7	28	金	兵庫県:国立淡路青少年交流の家
	(5)シニア・リーダースクール	5	8	9	水	～	5	8	12	土	静岡県:国立中央青少年交流の家
	(6)四国ブロックリーダー研究大会	5	7	30	日						香川県:調整中
4	国際交流の派遣及び受入等										
	(1)第50回日独同時交流										
	①日本団事前研修会	5	5	20	土	～	5	5	21	日	オンライン
	②四国ブロック派遣団員事前研修会	5	6								香川県:未定
	③本県団員の派遣	5	7	27	木	～	5	8	14	月	ドイツ各地
	④ドイツ団の受入	5	8	5	土	～	5	8	9	水	阿波市
	(2)第51回日独同時交流										
	派遣団員推薦に係る選考委員会	6	2	11	日						徳島グランヴィリオホテル

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
5	交流大会の派遣及び開催										
	(1)全国大会										
	①スポーツ少年大会（第61回）	5	8	4	金	～	5	8	7	月	兵庫県：未定
	②軟式野球（第45回）	5	8	3	木	～	5	8	6	日	千葉県：未定
	③バレーボール（第21回）	6	3	28	木	～	6	3	31	日	宮城県：未定
	④剣道（第46回）	6	3	29	金	～	6	3	31	日	群馬県：未定
	(2)四国ブロック大会										
	①軟式野球（全国予選）	5	6	24	土	～	5	6	25	日	愛媛県：北条スポーツセンター野球場
	②サッカー	5	7	8	土	～	5	7	9	日	高知県：吾岡山文化の森スポーツ広場
	③スポーツ少年大会	5	7	8	土						徳島県：池田総合体育館他
	④フリー種目（女子軟式野球）	5	9	23	土						徳島県：鳴門市営球場他
	⑤ミニバスケットボール	5	9	9	土	又は10日で調整中					香川県：観音寺市立総合体育館
	(3)県内大会										
	①軟式野球	6	3	上旬		～	6	3	下旬		未定
	②サッカー	5	5	6	土	～	5	5	27	土	徳島市球技場
	③剣道	5	12	3	日						ソイジョイ武道館
	④バレーボール	6	2	11	日						未定

4 スポーツ普及・振興事業（31,382千円）

(1) スポーツ活動支援事業（1,574千円）

- ① とくしまスポーツ活性計画助成事業の支援
Love & Fanとくしまスポーツ活性計画事業を支援する。
- ② 加盟団体への活動推進支援
生涯スポーツの普及に努める加盟団体の活動に対し助成を行う。
- ③ 日本スポーツマスターズ2023の支援

(2) 総合型地域スポーツクラブ普及・育成・支援事業（19,706千円）

徳島県スポーツ推進計画に基づき、総合型地域スポーツクラブが自主的・主体的な活動ができるよう支援するとともに、徳島県から委託を受け運営基盤の強化を図るための各種事業を実施する。

- ① スポーツクリエイト推進事業
 - (ア) クラブマネジメント力向上事業
登録認証制度への移行に伴い総合型地域スポーツクラブ登録の基準のひとつとして有資格者の配置が求められていることから、運営スタッフやクラブマネージャー等を対象に養成講習会を開催する。
 - (イ) クラブプログラム充実支援事業
総合型地域スポーツクラブにおけるプログラムの充実や運動・スポーツ未実施者の活動意欲創出を図るために有資格者等の専門家を総合型クラブに派遣する。
 - (ウ) クラブ間ネットワーク強化事業
県内の総合型地域スポーツクラブ30団体を、県西部・県中央部・県南部の3圏域に分け、エリアごとにネットワークを構築し、相互に情報交換をしながら広域での連携体制や課題解決を目指すための研修会や交流事業を実施する。

(エ) スポーツサポーター育成活用促進事業

災害時の運動支援や介護施設等での認知症予防、障がい者に対する運動支援など様々な分野において、スポーツを通じてそれぞれの課題解決を図るため、スポーツ指導の経験を持ち各分野の専門的知識を有する人材を「スポーツサポーター」として養成し、研修会を開催することで資質の向上を図るとともに、イベントや講演会の講師等としての活躍を促進する。

(オ) 地域スポーツコーディネーター育成モデル事業

スポーツ参画人口の拡充、地域組織との連携、スポーツを通じた観光促進、国際スポーツ大会開催に伴うスポーツボランティアの育成、学校との連携・支援、スポーツDXの推進等の観点から、市町村行政の関係部局・NPO法人・地域組織・民間企業等のコーディネイトができる人材を育成するための研修及び実践モデル事業を実施する。

(カ) スポーツSDGs推進事業

総合型地域スポーツクラブ等を舞台に、健康寿命の延伸や幼児期の運動遊び、スポーツボランティアの育成などをテーマとした事業を実施することにより、スポーツを通じた「SDGs」の達成に向け地域と連携した取り組みを推進する。

② 登録・認証制度整備事業

登録・認証制度の運用開始に伴う登録審査会・実地審査、登録業務等を行い、円滑な運用を促進する。

③ 地域スポーツ活動活性化事業

総合型地域スポーツクラブ、市町村体育・スポーツ協会等が連携し、市町村におけるスポーツ活動の活性化を図るために、徳島県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会活動の支援や人材養成・活用等を実施し、地域スポーツの推進体制の強化を行う。

(3) 地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業（1,600千円）

日本スポーツ協会からの委託により、地域スポーツ活動の活性化に向け、総合型地域スポーツクラブとスポーツ団体、行政等が連携・協同し、地域課題の解決に向けた取組を実施する。

(4) 競技スポーツ普及促進事業（3,918千円）

当協会が管理する施設を活用し、外部の専門講師や当協会の人材により、主として若年層に対し専門的な指導を行うことで、競技人口の拡大を図るとともに競技力の向上に資する。

ジュニアフェンシング教室	(鳴門・大塚スポーツパーク)
少年剣道教室	(鳴門・大塚スポーツパーク)
弓道教室	(鳴門・大塚スポーツパーク)
とくしまマラソン応援講座（初級・中級者）	(鳴門・大塚スポーツパーク)
テニス教室（ジュニア・初心者・経験者）	(むつみパーク蔵本)
すもう教室	(むつみパーク蔵本)

(5) スポーツ安全保険事業（4,584千円）

スポーツ活動やレクリエーション活動などを「あんしん・安全」に行うため、スポーツ安全保険の加入を促進し、社会教育活動の更なる普及・啓発に努める。

5 広報・顕彰事業（2,684千円）

(1) 広報活動事業（1,044千円）

年2回の会報誌の発行や、年間を通じホームページでの広報を行う。

(2) 顕彰事業（1,640千円）

徳島県のスポーツ振興に功労のあった者や全国大会入賞者等を顕彰するための表彰式を実施する。

No.	事業内容	令和	月	日	曜日	～	令和	月	日	曜日	場所
1	徳島県スポーツ協会表彰式の実施	6	2	11	祝						徳島グランヴィリオホテル

6 指定管理受託事業（420,237千円）

(1) スポーツ施設の管理運営

当協会は次のスポーツ施設の管理運営に関し、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間、徳島県から指定管理者として指定を受け、「安全で安心して利用できる施設」「利用者の視点に立ったサービスの提供」「コスト意識の重視」等を目標に掲げ、基本協定に基づき適正な管理運営を行う。

○徳島県蔵本公園（むつみパーク蔵本）スポーツ施設

施設の名称：野球場（むつみスタジアム）、相撲場、庭球場（むつみセンターコート）、
プール（むつみスイミング）

○徳島県鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）スポーツ施設

施設の名称：体育館（アミノバリューホール）、野球場（オロナミンC球場）、
弓道場、陸上競技場（ポカリスエットスタジアム）、第二陸上競技場、集会所、
庭球場、武道館（ソイジョイ武道館）、球技場、相撲場

○徳島県立中央武道館

施設の名称：柔道場、剣道場、弓道場

(2) スポーツ普及のための健康教室の開催

各スポーツ施設を利用したスポーツの普及振興及び健康の保持増進のため、当協会が有する人材やノウハウを活かして、幅広い年齢層を対象に安価で魅力ある健康運動教室を提供する。

○徳島県蔵本公園（むつみパーク蔵本）

椅子を使ってハツラツ体操	対象：65歳以上（10名）
のびのびストレッチ	対象：65歳以上（10名）
ZUMBAゴールド	対象：40歳以上（20名）
生活習慣病予防	対象：40歳以上（25名）
楽しくレクリエーション	対象：40歳以上（20名）
ダンスでリフレッシュ	対象：18歳以上（30名）
生き生き筋活A	対象：18歳以上（25名）
生き生き筋活B	対象：18歳以上（25名）
楽しくシェイプアップ	対象：18歳以上（20名）
ジムで健康運動	対象：18歳以上（15名）
チャレンジスポーツ	対象：18歳以上（20名）

ビジョンヨガ	対象：18歳以上（25名）
バウンドテニス	対象：18歳以上（20名）
Reborn体幹入門	対象：18歳以上（10名）
美姿勢ピラティス	対象：18歳以上（20名）
楽しくピンポン	対象：18歳以上（25名）
スポンジテニス	対象：18歳以上（20名）
ジュニアスポーツ	対象：小学1・2年生（15名）
わんぱく運動（4・5歳児）	対象：4・5歳児（15名）
親子うんどう	対象：2・3歳児と保護者（10組）

○徳島県鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）

ウェルCOME！長寿	対象：65歳以上（30名）
ロコモ予防	対象：65歳以上（30名）
ハツラツ健康	対象：65歳以上（35名）
ジムで健活！	対象：50・60代（6名）
生活習慣病予防	対象：40歳以上（30名）
チャレンジスポーツ	対象：18歳以上64歳（14名）
レッツ！ピンポン	対象：18歳以上（14名）
生き生き筋活	対象：18歳以上（30名）
パワーアップヨガ	対象：18歳以上（30名）
キックボクシングエクササイズ！	対象：18歳以上（35名）
スポンジテニスA（初級者I）	対象：18歳以上（12名）
スポンジテニスB（ゲーム）	対象：18歳以上（14名）
リフレッシュヨガ	対象：18歳以上（30名）
Reborn体幹（初心者）	対象：18歳以上（13名）
楽しく！レクリエーション	対象：18歳以上（24名）
のびのびストレッチ	対象：18歳以上（30名）
働くオトナのフィットネス	対象：18歳以上（20名）
ジュニアスポーツ（3～5年）	対象：小学3～5年生（25名）
ジュニアスポーツ（1・2年）	対象：小学1・2年生（25名）
わんぱくうんどう（5歳児）	対象：5歳児（15名）
親子うんどう（4歳児）	対象：4歳児と保護者（15組）

○徳島県立中央武道館

高齢剣道	対象：60歳以上経験者（25名）
太極拳	対象：18歳以上（15名）
リスタート弓道	対象：18歳以上経験者（20名）
ハツラツ筋活	対象：18歳以上（30名）
ピラティス	対象：18歳以上（15名）

(3) スポーツ普及等助成事業

公共団体や教育機関、総合型地域スポーツクラブ等が実施するスポーツの普及や競技力の向上等を目指す取り組みを支援することで選手の育成や生涯スポーツの振興に資するとともに、地域の活性化を図る。

【収益事業】

7 売店等運営事業（102千円）

本会の公益目的事業の推進に資するための付随事業として、また施設利用者の利便性向上のため、売店及び自動販売機等の適切な設置運営を行う。

【法人運営】

8 法人経営（15,064千円）

新組織体制の下、評議員会及び理事会の適時・適切な開催をはじめとする円滑な法人運営を行うことで、公正かつ安定的な経営を確保する。

また、事業推進には安定した財政基盤が必要であり、関係機関・企業等に対し、本会の事業の重要性について理解を得て寄附を募るほか、賛助会員制度や収益事業による自主財源の確保と、効率的な事業執行による経費節減に努める。

予算書（正味財産増減予算）

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	12,000	12,000	0	
基本財産受取利息	12,000	12,000	0	令和5年度基本金利息（定期預金）
②受取会費	4,780,000	4,750,000	30,000	
加盟団体会費	3,880,000	3,850,000	30,000	
賛助会員会費	900,000	900,000	0	
③受取登録料	970,000	1,005,000	△ 35,000	
スポーツ少年団登録料	970,000	1,005,000	△ 35,000	
④事業収益	517,501,000	471,491,000	46,010,000	
受取徳島県受託収益	451,808,000	471,161,000	△ 19,353,000	スポーツコーディネーター活用事業 18,317,000 スポーツクリエイト推進事業 17,149,000 指定管理受託事業 416,342,000
受取日本スポーツ協会受託収益	61,930,000	330,000	61,600,000	国際交流事業 60,000,000 国体選手を中心としたドーピング防止教育・啓発事業 200,000 県スポーツ指導者研修会 130,000 総合型地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業 1,600,000
受取スポーツ安全協会受託収益	3,763,000	0	3,763,000	
⑤受取補助金等	119,396,000	120,631,000	△ 1,235,000	
受取徳島県補助金	117,349,000	118,818,000	△ 1,469,000	国体派遣事業 59,574,000 国体四国ブロック大会派遣事業 8,219,000 競技スポーツ重点強化対策事業 46,799,000 スポーツ少年団日独同時交流事業 200,000 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度整備事業 2,557,000
受取日本スポーツ協会助成金	2,047,000	1,813,000	234,000	スポーツ少年団組織整備費 2,047,000
⑥受取負担金	16,214,000	19,628,000	△ 3,414,000	
受取負担金	16,214,000	19,628,000	△ 3,414,000	ジュニアリーダースクール・講習会・教室等参加者負担金
⑦受取寄付金	11,500,000	10,500,000	1,000,000	
受取寄付金	11,500,000	10,500,000	1,000,000	
⑧雑収益	5,675,000	4,151,000	1,524,000	
受取利息	525,000	1,000	524,000	
雑収益	5,150,000	4,150,000	1,000,000	
経常収益計	676,048,000	632,168,000	43,880,000	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
(2) 經常費用				
①事業費				
給料手当	175,022,000	184,125,000	△ 9,103,000	
臨時雇賃金	31,534,000	28,883,000	2,651,000	
退職給付費用	8,580,000	8,928,000	△ 348,000	
福利厚生費	38,908,000	40,209,000	△ 1,301,000	
会議費	217,000	151,000	66,000	
旅費交通費	72,467,000	68,988,000	3,479,000	
通信運搬費	4,455,000	3,863,000	592,000	
減価償却費	1,330,000	1,592,000	△ 262,000	
消耗品費	11,013,000	14,734,000	△ 3,721,000	
原材料費	6,347,000	6,347,000	0	
修繕費	77,000,000	77,000,000	0	
印刷製本費	1,226,000	1,745,000	△ 519,000	
燃料費	5,500,000	5,090,000	410,000	
光熱水費	51,040,000	52,422,000	△ 1,382,000	
賃借料	6,815,000	6,045,000	770,000	
保険料	1,107,000	1,037,000	70,000	
諸謝金	12,432,000	12,360,000	72,000	
租税公課	18,784,000	17,902,000	882,000	
支払負担金	4,680,000	4,224,000	456,000	
支払助成金	3,046,000	2,810,000	236,000	
委託金	124,204,000	69,877,000	54,327,000	
激励金	380,000	380,000	0	
報奨金	690,000	690,000	0	
支払手数料	6,159,000	7,004,000	△ 845,000	
施設使用料	14,000	0	14,000	
雑費	457,000	471,000	△ 14,000	
事業費計	663,407,000	616,877,000	46,530,000	
②管理費				
給料手当	8,562,000	11,606,000	△ 3,044,000	
退職給付費用	360,000	480,000	△ 120,000	
福利厚生費	1,375,000	1,554,000	△ 179,000	
会議費	400,000	755,000	△ 355,000	
旅費交通費	400,000	530,000	△ 130,000	
通信運搬費	148,000	148,000	0	
減価償却費	0	0	0	
消耗什器備品費	30,000	30,000	0	
消耗品費	250,000	50,000	200,000	
印刷製本費	150,000	530,000	△ 380,000	
光熱水費	1,382,000	0	1,382,000	
賃借料	165,000	169,000	△ 4,000	
支払負担金	774,000	774,000	0	
支払手数料	1,060,000	100,000	960,000	
雑費	8,000	8,000	0	
管理費計	15,064,000	16,734,000	△ 1,670,000	
經常費用計	678,471,000	633,611,000	44,860,000	
当期經常増減額	△ 2,423,000	△ 1,443,000	△ 980,000	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,423,000	△ 1,443,000	△ 980,000	
法人税、住民税及び事業税	1,262,000	1,012,000	250,000	
当期一般正味財産増減額	△ 3,685,000	△ 2,455,000	△ 1,230,000	
一般正味財産期首残高	282,346,018	279,689,703	2,656,315	
一般正味財産期末残高	278,661,018	277,234,703	1,426,315	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	278,661,018	277,234,703	1,426,315	

正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

公益財団法人 徳島県スポーツ協会

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計 公1 スポーツ推進事業	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	【共 通】	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	(0)	(0)	(12,000)	(0)	(0)	(12,000)
基本財産受取利息	0		12,000			12,000
受取会費	(900,000)	(0)	(3,880,000)	(0)	(0)	(4,780,000)
加盟団体会費			3,880,000			3,880,000
賛助会費	900,000		0			900,000
受取登録料	(970,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(970,000)
スポーツ少年団登録料	970,000					970,000
事業収益	(517,501,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(517,501,000)
受取徳島県受託収益	451,808,000					451,808,000
受取日本スポーツ協会受託収益	61,930,000					61,930,000
受取スポーツ安全協会受託収益	3,763,000					3,763,000
受取補助金	(119,396,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(119,396,000)
受取徳島県補助金	117,349,000					117,349,000
受取日本スポーツ協会補助金	2,047,000					2,047,000
受取負担金	(16,214,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(16,214,000)
受取負担金	16,214,000		0			16,214,000
受取寄付金	(5,865,000)	(0)	(5,635,000)	(0)	(0)	(11,500,000)
受取寄付金	5,865,000		5,635,000			11,500,000
雑収益	(0)	(5,150,000)	(525,000)	(0)	(0)	(5,675,000)
受取利息	0		525,000			525,000
雑収益	0	5,150,000				5,150,000
経常収益計	660,846,000	5,150,000	10,052,000	0	0	676,048,000
(2) 経常費用						
事業費	(663,305,000)	(102,000)	(0)	(0)	(0)	(663,407,000)
給料手当	175,022,000					175,022,000
臨時雇賃金	31,534,000					31,534,000
退職給付費用	8,580,000					8,580,000
福利厚生費	38,908,000					38,908,000
会議費	217,000					217,000
旅費交通費	72,467,000					72,467,000
通信運搬費	4,455,000					4,455,000
減価償却費	1,330,000					1,330,000
消耗品費	11,013,000					11,013,000
原材料費	6,347,000					6,347,000
修繕費	77,000,000					77,000,000
印刷製本費	1,226,000					1,226,000
燃料費	5,500,000					5,500,000
光熱水費	51,040,000					51,040,000
賃借料	6,713,000	102,000				6,815,000
保険料	1,107,000					1,107,000
諸謝金	12,432,000					12,432,000
租税公課	18,784,000					18,784,000
支払負担金	4,680,000					4,680,000
支払助成金	3,046,000					3,046,000
委託金	124,204,000					124,204,000
激励金	380,000					380,000
報奨金	690,000					690,000
支払手数料	6,159,000					6,159,000
施設使用料	14,000					14,000
雑費	457,000					457,000

科 目	公益目的事業会計 公 1 スポーツ推進事業	収益事業等会計	法 人 会 計	内部取引消去	【共 通】	合 計
管理費	(0)	(0)	(15,064,000)	(0)	(0)	(15,064,000)
給料手当			8,562,000			8,562,000
退職給付費用			360,000			360,000
福利厚生費			1,375,000			1,375,000
会議費			400,000			400,000
旅費交通費			400,000			400,000
通信運搬費			148,000			148,000
減価償却費						0
消耗什器備品費			30,000			30,000
消耗品費			250,000			250,000
印刷製本費			150,000			150,000
光熱水費			1,382,000			1,382,000
賃借料			165,000			165,000
支払負担金			774,000			774,000
支払寄付金						0
支払手数料			1,060,000			1,060,000
雑費			8,000			8,000
経常費用計	663,305,000	102,000	15,064,000	0	0	678,471,000
当期経常増減額	△ 2,459,000	5,048,000	△ 5,012,000	0	0	△ 2,423,000
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,522,842	△ 3,786,000	1,263,158	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	63,842	1,262,000	△ 3,748,842	0	0	△ 2,423,000
法人税、住民税及び事業税	0	1,262,000	0	0	0	1,262,000
当期一般正味財産増減額	63,842	0	△ 3,748,842	0	0	△ 3,685,000
一般正味財産期首残高			282,346,018			282,346,018
一般正味財産期末残高	63,842	0	278,597,176			278,661,018
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	63,842	0	278,597,176	0	0	278,661,018

公益財団法人徳島県スポーツ協会 中長期基本計画

1 計画策定の主旨

当協会の設立目的と令和4年12月策定の徳島県スポーツ推進計画を踏まえ、施策の目標や取組方針を明らかにし、中長期的な視点で推進するための行動指針として策定する。

2 計画期間 令和5年度～令和9年度（5年間）

3 目標と取組方針

徳島県スポーツ推進計画への貢献と、信頼される徳島県スポーツ協会をめざし、以下の4つの目標を掲げ、関係団体等との連携・協力により総力戦で取り組む。

【目標1】 競技力向上に向けた環境の充実

【取組方針】 各競技団体及び関係団体と連携・協力し、トップアスリートの参加する大会・合宿誘致などを通じ、ハイレベルなパフォーマンスに触れたり、直接指導を受けたりする機会を創出するなど、競技力向上に向けた環境の充実を図る。

【目標2】 子どもたちのスポーツ参画機会の拡大

【取組方針】 総合型地域スポーツクラブにおけるスポーツ教室の開催やスポーツ少年団活動の活性化により、子どもたちがスポーツに参加する機会を拡充する。
また、運動部活動の地域移行も見据え、青少年のスポーツ指導にあたる指導者に資格取得を奨励し指導体制の充実を図る。

【目標3】 誰もがスポーツを楽しむことができる地域スポーツの推進

【取組方針】 市町村体育・スポーツ協会や総合型地域スポーツクラブ、徳島県障がい者スポーツ協会との更なる連携・協力により、年齢、性別、障害の有無、地域事情等に関わらず、誰もがスポーツに参画できる機会を拡大する。

【目標4】 安全・安心で質の高い施設の管理運営と利活用の推進

【取組方針】 長年のスポーツ施設管理運営業務を通じ、蓄積された施設管理技術やプロスポーツ・各種大会に係る運営ノウハウ等の維持向上に取り組み、徳島県が整備するスポーツ施設の利用環境向上に貢献する。

4 主要施策

(1) 関係団体との連携による競技スポーツの推進

トップアスリートの育成と優秀な指導者の育成は競技力向上の両輪となる。日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を取得した指導者が、専門的な知識を生かして活躍できる環境を整える。

また、スポーツコーディネーター（競技力向上と医科学サポートの分野）の活動を活性化することにより、競技の普及・振興や競技力向上につながるサポート活動を実施する。

さらに、競技団体等に対しては競技力向上を図るため強化遠征や合宿等の支援を行うとともに、プロ選手やオリンピック選手による講演やスポーツ教室を開催するなどトップレベルのスポーツを体得でき

る機会を創出するとともに、本県スポーツコミッションにより、スポーツ大会や合宿の誘致を積極的に推進し、スポーツ合宿開催支援や情報発信の強化、ハイレベルな競技団体を招へいし本県競技団体との交流を行うことにより、競技レベルの向上やスポーツ文化の醸成に繋げる。

(2) 魅力あるスポーツ少年団活動の推進

本県スポーツの基盤であるスポーツ少年団活動を活性化するために、指導者資格を取得した指導者が中心となって実施する活動を支援することにより、組織の充実・強化を推進する。また、県内外の各種研修会を活用することにより、次代を担うリーダーを育成する。

さらに、国際交流を積極的に展開し、競技の普及はもちろんのこと相互の文化理解を深化する活動を実施する。

(3) 総合型地域スポーツクラブ等との連携による生涯スポーツの推進

登録・認証制度の効果的な運用を図った総合型地域スポーツクラブへの支援を実施することにより、子どもから高齢者まで生涯にわたりスポーツ活動ができ、健康増進に資する運動機会の提供を行う。

また、デジタル技術を活用するなど、新たな生涯スポーツの展開を推進する。

(4) 安全・安心で質の高いスポーツ施設の管理運営

本県の中核的スポーツ施設の管理運営に関し、指定管理者として安全・安心で質の高い管理運営に努めることで、利用者満足度の高いスポーツ環境を提供するとともに、施設管理技術や大会等の運営ノウハウの維持・向上に取り組む。

(5) 施設の利活用の推進

高齢者の健康寿命の延伸や生活習慣病予防、子どもの運動能力向上などの政策課題解決に向け、幅広い年代層を対象に安価で魅力ある健康運動教室を提供するとともに、競技経験者によるスポーツ教室を開催し、競技人口の拡大と競技力の向上に資する。

5 法人の安定経営

(1) 組織体制の充実・強化

簡素で効率的な組織体制を確保するため、計画的な職員採用を行う。

また、職員一人ひとりの能力を最大限に発揮するため、人を育てる人事配置に努めるとともに、施設管理等に関する資格取得を促進し、組織力の充実・強化を図る。

(2) 財源の確保

自主財源を確保するため、広報誌等での積極的な広報活動により当協会への理解と信頼を促進することで、更なる企業協賛の推進に努める。

また、事業収益の大部分を占める指定管理事業については着実に継続することが求められるため、「管理運営基本方針」に基づく質の高い管理運営を行い、施設所有者はもとより、県民からの確かな信頼を得ることで継続的な指定に繋げる。

令和4年度(公財)徳島県スポーツ協会に寄附金をいただいた事業所

東海運株式会社	株式会社ワーク・サイン
阿波銀カード株式会社	岸化学グループ
阿波銀保証株式会社	公益財団法人徳島市体育振興公社
阿波銀リース株式会社	四国化工機株式会社
阿波製紙株式会社	四国高速運輸株式会社
阿波総合開発株式会社	四国電気工業株式会社
一般財団法人徳島県観光協会	四国電力株式会社徳島支店
一般社団法人徳島県銀行協会	四国放送株式会社
一般社団法人徳島新聞社	総合ビル・メンテナンス株式会社
大久保産業株式会社	相互産業株式会社
大塚製薬株式会社	大鵬薬品工業株式会社
株式会社アルボレックス	徳島県農業協同組合中央会
株式会社阿波銀行	徳島信用金庫
株式会社大塚製薬工場	徳島トヨタ自動車株式会社
株式会社キョーエイ	トモニカード株式会社
株式会社サンピア	日亜化学工業株式会社
株式会社徳銀キャピタル	日本フネン株式会社
株式会社徳島大正銀行	ニホンフラッシュ株式会社
株式会社ハッピー	東四国ダイケンホーム株式会社
株式会社姫野組	八重川海運株式会社
株式会社丸本	(五十音順)

－ 御協力ありがとうございました。－

令和4年度 徳島県スポーツ協会 賛助会員 御協力ありがとうございました

団体・法人会員

(五十音順)

阿波製紙株式会社	徳島県クレール射撃協会	徳島県なぎなた連盟
阿波総合開発株式会社	徳島県山岳連盟	徳島県バトン協会
一般財団法人徳島陸上競技協会	徳島県柔道連盟	徳島県ボウリング連盟
一般社団法人徳島県水泳連盟	徳島県障がい者スポーツ協会	徳島県ホッケー協会
一般社団法人徳島県卓球協会	徳島県小学校体育連盟	徳島県薬剤師会
一般社団法人徳島県バスケットボール協会	徳島県少林寺拳法連盟	徳島県ラグビーフットボール協会
徳島県アイスホッケー連盟	徳島県ダンススポーツ連盟	徳島県ローラースポーツ連盟
徳島県グラウンド・ゴルフ協会	徳島県テニス協会	日本放送協会

個人会員

(五十音順)

秋本 明美 (理事)	小林 信行 (理事・ラグビー)	藤川 眞仁 (水泳)
阿部 俊和 (評議員・バレーボール)	佐藤 浩 (少年団・軟式野球)	古田 結花 (理事)
石田 淳 (少年団)	佐野 義行 (評議員・ラグビー)	分木 秀樹 (元専務理事)
岩島 敏哉 (元評議員)	下窪 正 (元指導・水泳)	平島 一男 (常務理事)
上田 輝明 (元評議員)	篠原 一夫 (軟式野球)	松井 敦典 (理事)
大恵俊一郎 (評議員・弓道)	鈴江 倫子 (国体・空手道)	松浦 哲也 (少年団・スポーツドクター)
大倉 一夫 (科学)	住友 久之 (広報・顕彰・陸上)	松尾久美子 (サッカー)
大島 孝文 (少年団・バレーボール)	十川 良二 (理事・軟式野球)	松岡 英雄 (水泳)
大西真知子 (理事)	高橋 章人 (理事・馬術)	松田 昌美 (理事)
小笠原 章 (元評議員)	高原 清秀 (専務理事)	松村 和宏 (少年団・剣道)
柿内 慎市 (理事会長)	伊達 勉 (指導・バレーボール)	三木 康弘 (会長・体操)
笠野 充彦 (指導)	田中 浩三 (総務委員)	村岡 英治 (サッカー)
香留 和雄 (サッカー)	田中 弘之 (評議員)	村上 公治 (国体・アイスホッケー)
金本 賢治 (評議員)	田中 稔 (副理事長)	森 貴幸 (バレーボール)
河野 暁 (評議員・サッカー)	辻 芳昭 (少年団)	森本 尚子 (アーチェリー)
河野 匡 (理事・陸上)	津田 裕史 (元競技力・バレーボール)	森本 祥史 (アーチェリー)
岸本 正文 (評議員)	照本 幹治 (元理事副会長)	八木 一夫 (軟式野球)
北岡 弘 (少年団)	中瀬 勝則 (ドクター)	矢間 雅司 (サッカー)
木南 征美 (評議員・水泳)	中田 寛志 (元理事)	山形憲四郎 (軟式野球)
久米 良久 (サーフィン)	中橋 祥隆 (少年団)	山本 淑明 (軟式野球)
久米川福司 (理事・石井町)	難波 康夫 (陸上)	湯村 雅彦 (理事副会長)
下司 理 (元理事・那賀町・カヌー)	仁木 芳宏 (常務理事)	渡辺 敏昭 (軟式野球)
後藤田健一 (国体・水泳)	西野 昌明 (元評議員・バドミントン)	
後藤田 博 (理事長)	藤川 和秋 (会長・剣道)	

令和5年3月31日現在で御協力いただいた方々です。

令和5年度における御協賛のお願い

日頃は、本県体育・スポーツの発展につきまして、ひとかたならぬ御支援をいただき深く感謝申し上げます。
徳島県スポーツ協会賛助会におきましては、公益財団法人徳島県スポーツ協会（以下「県スポーツ協会」という）の事業と運営を財政的に支援することを目的に活動しております。

このような中、令和4年度におきましては、賛助会員の皆様方の積極的な御支援、御協力によりまして、184口、総額920,000円の賛助会費を納入いただき、改めて深く感謝申し上げます。

県スポーツ協会におきましては、自己の取り組みといたしまして、一般管理費の縮減に努めるほか、事業運営におきましても費用対効果を十分考慮し、有限の資源を効果的に活用するなど、常に努力いたしております。

令和5年度におきましても、本会の趣旨に御賛同いただける方々の御支援によりまして、県スポーツ協会がその目的とする諸事業を今後も円滑に推進できますよう、皆様方の会費の納入につきまして、切にお願いする次第であります。

令和5年3月31日

公益財団法人徳島県スポーツ協会
会 長 柿 内 慎 市

- | | |
|----------|---|
| 1. 会員対象 | 一般会員 |
| 2. 会 費 | 一口 5,000 円以上 |
| 3. 納入方法 | 銀行振り込み
◇ 振込依頼書を準備しておりますので、下記まで御連絡ください。 |
| 4. 問 合 先 | 公益財団法人徳島県スポーツ協会事務局（TEL 088-684-3660）
〒772-0017 鳴門市撫養町立岩字四枚 61 番地 |

メールアドレス変更のお知らせ

令和5年3月20日（月）より、公益財団法人徳島県スポーツ協会のメールアドレスを変更しました。

変更前メールアドレス tokushimaken@japan-sports.or.jp



変更後メールアドレス tokushimaken@tokushima-sport.net

今後とも徳島県のスポーツのさらなる発展に努めて参りますので、引き続き御指導の程よろしくお願い申し上げます。

令和5年3月31日 発行所 / 公益財団法人徳島県スポーツ協会
〒772-0017 鳴門市撫養町立岩字四枚 61 番地
TEL 088-684-3660 FAX 088-684-3661
E-Mail tokushimaken@tokushima-sport.net
<https://www.tokushima-sports.or.jp>

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]



4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

保険期間

令和5年4月1日午前0時から
令和6年3月31日午後12時まで

保険内容

詳しい保険の内容は、
ホームページなどをご覧ください。

加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども※ (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円
		B 65歳以上	1,200円
	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体員の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども※ (中学生以下)	個人活動補償型 A1 区分の補償となる団体活動 に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)		C 64歳以下	4,850円
		B 65歳以上	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和5年4月1日」を基準とします。

スポあんネット

パソコン・スマホで
だれでも、かんたん
便利に使いやすい!



インターネット
で簡単
お手続き

公益財団法人 スポーツ安全協会



スポーツ安全保険 検索



友だち募集中!

LINE 公式アカウント

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室

☎ 0120-233-801
(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和5年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

地域のみなさまとともに——

日頃は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

わたくしども **とくぎん** は、

「地域やお客さまとともに成長し続ける銀行」を目指します。

 徳島大正銀行

 トモニホールディングス



飲んでカラダを バリアする。*

この季節、あなたのカラダに必要なのは、

乳酸菌B240+電解質。

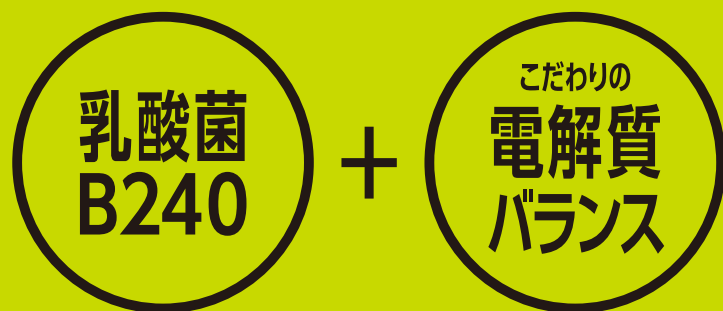
<ボディメンテ>は、この2つの力で

カラダをバリアする新発想のドリンク。

飲み続けることで、

あなたの体調管理をサポートします。

さあ、今日からメンテナンスを始めませんか。



BODYMAINTÉ
CONDITIONING DRINK
ボディメンテ



※「バリアする」とは、コンディショニングに欠かせない成分が、いつもと変わらない体調と自分らしさを守ることです。